

令和 07 年度				調 査			
中条駅前広場駐車場改修工事 実施				設 計 書		設 計	
工 事 番 号				施 工 地			
都0701				胎内市 表町 地内			
		実 施 ・ 元		変 更			
設 計 額		円		円			
契 約 額		円		円			
(内消費税額)		(円)		(円)			
工 事 ・ 履 行 日 数		工事日数 190 日間 又は 完成期限 年 月 日		日間 (付与日数 日間) 完成期限 年 月 日			
実 施 (元) 設計概要		舗装工 路盤 (RC-40・160mm平均) 2,050㎡ 表層 (㊸密粒度AS・50mm) 1,990㎡ 消雪パイプ 現場打ち散水管 (φ 65mm) 234m		変 更 設計概要			

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の” x”は任意の半角英数字（ xの数も任意）、” n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxx	TRxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxx	Txxxxxxxxx	TTxxxxxxxx	TVJxxxxxxxx	TRxxxxxxxx	TMNxxxxxxxx	TNxxxxxxxx	TZPxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	KExxxxxxxx	TMxxxxxxxx	TZUxxxxxxxx	Mxxxxxxxxx	MMxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxx	TBxxxxxxxx	TCxxxxxxxx	TDxxxxxxxx	TGxxxxxxxx	TQxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099 ※		Fxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx ※	TFJAxxxxxxxx ※	TYxxxxxxxx ※		
東京単価	RR9xxxxxxxx	TZ09xxxxxxxx	TZP9xxxxxxxx	TL09xxxxxxxx	MM09xxxxxxxx	TQ09xxxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合があります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準〔1 県版〕	Sxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxxx
積算基準〔2 調査関係〕	SAxxxxxxxx	SBxxxxxxxx
	SCxxxxxxxx	SDxxxxxxxx
積算基準〔3 港湾〕	SDHxxxxxxxx	SExxxxxxxx
	SSHxxxxxxxx	
積算基準〔4 下水道〕	SWGxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBxxxxxxxx	WBxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxx	CBxxxxxxxx
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCxxxxxxxx	WCxxxxxxxx
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWExxxxxxxxx	WExxxxxxxx
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJxxxxxxxx	Kxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合があります。

3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機－〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合もあります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxx, SCBSxxxxxxx, SSHxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※減額処理※」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※単価置換※」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。
「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。
詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

#

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0007

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
舗装版破碎		一式			
舗装版破碎		m2		1, 960	
排水構造物撤去工		式			
蓋版撤去		一式			
蓋版		枚		90	
蓋版		枚		5	
運搬処理工		式			
殻運搬		一式			
殻運搬		m3		22	
殻運搬		m3		0. 3	
殻運搬		m3		98	
殻処分		一式			
処分費(t)		t		10. 6	
処分費(t)		t		43. 4	
処分費(t)		t		0. 6	
処分費(t)		t		229. 8	
現場発生品運搬		一式			
現場発生品及び支給品運搬		t		4. 23	

07-実施-一般-8001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0008

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
現場発/生品及び支給品積込・荷卸		t		4. 23	
舗装		式			
舗装工		式			
アスファルト舗装工		式			
路盤(車・路)		一式			
路盤(車道・路肩部)		m2		2, 050	
表層(車・路)		一式			
表層(車道・路肩部)		m2		1, 990	
表層(車道・路肩部)		m2		56	
区画線工		式			
区画線工		式			
区画線		一式			
区画線設置		m		440	
区画線設置		m		280	
区画線設置		m		18	
附属施設工		式			
附属物工		式			
消雪パイプ		一式			

07-実施-一般-8001-当初

#

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
交通誘導警備員		一式			
交通誘導警備員B		人日		76	
直接工事費					
共通仮設費 (率分)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 (率分)					
現場管理費計					
工事原価					
工事原価計					
一般管理費等					
契約保証費					
一般管理費等計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費					

総括情報表

設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日 諸経費体系	実施設計書 1 実施単価 11 新発田① 0-07.06.20(0) 1 一般土木	
	当 世 代	前 世 代
工種区分 施工地域区分 現場環境改善費 前払率 契約保証に係る保証 消費税率 労務単価の補正率 週休2日補正の有無 ICT3D出来形・納品補正 小型車補正	04 道路改良工事 11 補正なし 00 なし 40 40% 01 金銭的保証 04 10% 21 0%:補正なし 14 通期(現場閉所)R6.10 00 なし(R02.10.20~) 00 小型車補正なし	

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0012

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊						X1000
道路改良						Y1000000017
道路土工			式			Y2000000161
掘削工			式			Y3000001032
掘削			一式			Y4000020633
床掘り						SCB210030
0 省略	40	m3				施工 第0-0001号内訳表
土砂等運搬			一式			Y4000020634
土砂等運搬						SCB210110
0 省略	40	m3				施工 第0-0002号内訳表
残土処理工			式			Y3000001036

07-実施-一般-8001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0013

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
整地						Y4000020657
			一式			
整地						SCB210610
0 省略	40		m3			施工 第0-0003号内訳表
構造物撤去工						Y2000000171
			式			
構造物取壊し工						Y3000001087
			式			
コンクリート構造物取壊						Y4000004553
			一式			
構造物とりこわし 鉄筋構造物						SWB824010
0 省略	22		m3			施工 第0-0004号内訳表
構造物とりこわし 無筋構造物						SWB824010
0 省略	0.3		m3			施工 第0-0005号内訳表
舗装版切断						Y4000020933
			一式			
舗装版切断						SCB430510
0 省略	65		m			施工 第0-0006号内訳表

07-実施-一般-8001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0014

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎						Y4000020934
			一式			
舗装版破碎						SCB430310
0 省略	1,960	m2				施工 第0-0007号内訳表
排水構造物撤去工						Y3000001089
			式			
蓋版撤去						Y4000004579
			一式			
蓋版 コンクリート蓋						SWB821430
0 省略	90	枚				施工 第0-0008号内訳表
蓋版 グレーチング 蓋						SWB821430
0 省略	5	枚				施工 第0-0009号内訳表
運搬処理工						Y3000001097
			式			
殻運搬						Y4000020957
			一式			
殻運搬 コンクリート（鉄筋）						SCB227010
0 省略	22	m3				施工 第0-0010号内訳表

07-実施-一般-8001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0015

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
殻運搬 コンクリート（無筋）									SCB227010	
0 省略	0.3	m3							施工 第0-0011号内訳表	
殻運搬 アスファルト									SCB227010	
0 省略	98	m3							施工 第0-0012号内訳表	
殻処分									Y4000020958	
				一式						
処分費(t) コンクリート二次製品									SWB020052	
0 省略	10.6	t							施工 第0-0013号内訳表	
処分費(t) 鉄筋コンクリート									SWB020052	
0 省略	43.4	t							施工 第0-0014号内訳表	
処分費(t) 無筋コンクリート									SWB020052	
0 省略	0.6	t							施工 第0-0015号内訳表	
処分費(t) アスファルト									SWB020052	
0 省略	229.8	t							施工 第0-0016号内訳表	
現場発生品運搬									Y4000020959	
				一式						
現場発生品及び支給品運搬 側溝蓋									SCB010410	
0 省略	4.23	t							施工 第0-0017号内訳表	

07-実施-一般-8001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0016

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
舗装	現場発生品及び支給品積込・荷卸									SCB010420	
	0 省略	4.23	t							施工 第0-0018号内訳表	
					式					Y1000000018	
舗装工										Y2000000175	
					式						
					式						
アスファルト舗装工										Y3000001128	
					式						
					式						
路盤(車・路)										Y4000021064	
					一式						
路盤(車道・路肩部)										SCB410030	
	0 省略	2,050	m2							施工 第0-0019号内訳表	
表層(車・路)										Y4000021072	
					一式						
表層(車道・路肩部)										SCB410260	
	0 省略	1,990	m2							施工 第0-0020号内訳表	
表層(車道・路肩部) 擦付け部										SCB410260	
	0 省略	56	m2							施工 第0-0021号内訳表	

07-実施-一般-8001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0017

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線工						Y2000000181
			式			
区画線工						Y3000001156
			式			
区画線						Y4000004833
			一式			
区画線設置						SWB821210
0 省略	440	m				施工 第0-0022号内訳表
区画線設置						SWB821210
0 省略	280	m				施工 第0-0023号内訳表
区画線設置						SWB821210
0 省略	18	m				施工 第0-0024号内訳表
付属施設工						Y2000000183
			式			
付属物工						Y3000001159
			式			
消雪パイプ						Y4000021216
			一式			

07-実施-一般-8001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0018

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
散水管据付工 HIVP φ65mm×5.5m-P1.10m ノズル オールステンレス（開閉式） 見積り 0 省略	234	m				V1001 施工 第0-0025号内訳表
散水管巻立工 車道部 φ65mm 0 省略	234	m				V1002 施工 第0-0026号内訳表
塩ビ送水管据付 HIVP φ65mm 見積り 0 省略	7.6	m				V4001 施工 第0-0031号内訳表
塩ビ送水管巻立 HIVP φ65mm 0 省略	7.6	m				V4002 施工 第0-0032号内訳表
塩ビ送水管据付 HIVP φ75mm 見積り 0 省略	2.1	m				V5001 施工 第0-0033号内訳表
塩ビ送水管巻立 HIVP φ75mm 0 省略	2.1	m				V5002 施工 第0-0034号内訳表
継手類 0 省略	1	式				V3000 施工 第0-0035号内訳表
作業土工		一式				Y4000004847
床掘り 0 省略	30	m3				SCB210030 施工 第0-0001号内訳表

07-実施-一般-8001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0019

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬						SCB210110
0 省略	30	m3				施工 第0-0002号内訳表
整地						SCB210610
0 省略	30	m3				施工 第0-0003号内訳表
構造物取壊し						Y4161000000
0 省略		一式				
舗装版切断						SCB430510
0 省略	490	m				施工 第0-0006号内訳表
舗装版破碎						SCB430310
0 省略	85	m2				施工 第0-0007号内訳表
殻運搬 アスファルト						SCB227010
0 省略	4	m3				施工 第0-0012号内訳表
処分費(t) アスファルト						SWB020052
0 省略	10	t				施工 第0-0016号内訳表
仮設工						Y2000000185
		式				
交通管理工						Y3000003659
		式				

07-実施-一般-8001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0020

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	交通誘導警備員									Y4000026529	
					一式						
	交通誘導警備員B									SWB010212	
直接工事費	0 省略	76			人日					施工 第0-0036号内訳表	
共通仮設費（率分）											
共通仮設費計											
純工事費											
現場管理費（率分）											
現場管理費計											
工事原価											

07-実施-一般-8001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0021

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事原価計											
一般管理費等											
契約保証費											
一般管理費等計											
工事価格											
消費税相当額											
工事費											

07-実施-一般-8001-当初

SCB210030 施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 2,170.7

機械構成比： 19.87% 労務構成比： 72.99% 材料構成比： 7.14% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホウ(クロー) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3	19.87%	円/供用日	バックホウ(クロー) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		MMJ0202096 MM090202096
R1t'	運転手(特殊)	39.96%		運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R2t'	普通作業員	33.03%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'	軽油	7.14%		軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			円/L	積算単価		EP001
土質 施工方法 費用の内訳		=1 =5 =1	土砂 上記以外(小規模) 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$		Kr				
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r}$		R2r		Rr		
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$		Zr				
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

SCB210110 施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号内訳表

1 m3 当り

機械構成比： 24.45% 労務構成比： 63.42% 材料構成比： 12.13% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,589.8

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	24.45%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			MPM03010020 MPM93010020
R1t'	運転手(一般)	63.42%		運転手 (一般)			RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	12.13%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
土砂等発生現場 積込機種・規格 土質		=2 =5 =1	小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
DID区間の有無 運搬距離(km)(DID区間無)		=1 =6	無し 4.0km以下				
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$							
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$							
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$							

整地

単価適用日/適用基準日 07年06月20日適用

頁0-0024

SCB210610 施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 123.38

機械構成比： 23.13% 労務構成比： 51.64% 材料構成比： 25.23% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	23.13%	円/日	バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m3 (平積0.6m3)		TLC1010007 TL091010007
R1t'	運転手(特殊)	51.64%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油	25.23%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
作業区分		=1	残土受入れ地での処理			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]		Klr	Klt'	Kr		
× { [		100	Klt	Klr		
[労務補正]		Rlr	Rlt'	Rr		
+ [		100	Rlt	Rlr		
[材料補正]		Zlr	Zlt'	Zr		
+ [		100	Zlt	Zlr		
[全体調整]		100 - Kr - Rr - Zr				
+ }		100				

SWB824010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号内訳表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
鉄筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			TQJ1611007 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m3			
構造物区分	=2	鉄筋構造物			
工法区分	=1	機械施工			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
低騒音・低振動対策	=1	必要			

SWB824010
 施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号内訳表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			TQJ1611001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m3			
構造物区分	=1	無筋構造物			
工法区分	=1	機械施工			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
低騒音・低振動対策	=1	必要			

SCB430510 施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号内訳表

1 m 当り

機械構成比： 15.42% 労務構成比： 57.13% 材料構成比： 27.45% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 673.26

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード 径φ56cm	10.49%	円/供用日	コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード 径φ56cm			MMJ1161013 MM091161013
R1t'	特殊作業員	19.60%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
R2t'	土木一般世話役	10.55%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
R3t'	普通作業員	8.73%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
Z1t'	コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ	23.29%	円/枚	コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ			TZJ6540009 TZ096540009
Z2t'	ガソリン レギュラー	2.83%	円/L	ガソリン レギュラー			TZJ6704001 TZ096704001
積算単価				積算単価			EP001
舗装版種別 アスファルト舗装版厚 費用の内訳		=1 =1 =1	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用				
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$							
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r}$							

SCB430510 施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号内訳表

1 m 当り

機械構成比： 15.42% 勞務構成比： 57.13% 材料構成比： 27.45% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 673.26

[illegible]

SCB430310 施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号内訳表

1 m2 当り

機械構成比： 31.76% 労務構成比： 62.64% 材料構成比： 5.60% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 590.65

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm破碎力550~980kN	21.93%	円/供用日	コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm破碎力550~980kN		MMJ0907002 MM090907002
K2t'	バックホ(クローラ型)〔後方超小旋回型〕 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.83%	円/日	バックホ(クローラ型)〔後方超小旋回型〕 山積0.45m3(平積0.35m3)		TLC1010012 TL091010012
R1t'	運転手(特殊)	28.07%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R2t'	普通作業員	24.15%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役	10.42%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	軽油	5.60%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
舗装版種別 障害等の有無 騒音振動対策		=1 =1 =2	アスファルト舗装版 無し 必要			
舗装版厚 積込作業の有無 費用の内訳		=3 =1 =1	15cm以下 有り 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} \right] \times \frac{K1r}{K1r} + \frac{K2r}{K2r} \right\}$				Kr		
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$						

1 m2 当り

標準単価： 590.65

[illegible]

SWB821430 施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号内訳表

100 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			TQJ1367002 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	枚			
小計	1	枚			
作業区分	=2	再利用撤去			
夜間作業の有無	=1	無し			
蓋版の種類	=5	蓋版(各種)			
規格・仕様区分	=2	40を超え170kg/枚以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
施工箇所における補正	=1	無し			

SWB821430 施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号内訳表

100 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無	100.000	枚			TQJ1367001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	枚			
小計	1	枚			
作業区分	=2	再利用撤去			
夜間作業の有無	=1	無し			
蓋版の種類	=5	蓋版(各種)			
規格・仕様区分	=1	40kg/枚以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
施工箇所における補正	=1	無し			

殻運搬
 コンクリート（鉄筋）

単価適用日/適用基準日 07年06月20日適用

頁0-0033

SCB227010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号内訳表

機械構成比： 41.69% 労務構成比： 43.88% 材料構成比： 14.43% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,327.5 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	41.69%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	43.88%	円/人	運転手 (一般)		RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	14.43%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	=2 =1 =1	コンクリート(鉄筋)構造物 機械積込 無し	とりこわし		
	運搬距離(km)(DID区間有無) 費用の内訳	=2 =1	3.3km以下 全ての費用			
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$					
	[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$					
	[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
	[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

殻運搬
 コンクリート（無筋）

単価適用日/適用基準日 07年06月20日適用

頁0-0034

SCB227010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号内訳表

機械構成比： 41.69% 労務構成比： 43.88% 材料構成比： 14.43% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,072.2 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	41.69%	円／供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	43.88%		運転手 (一般)		RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	14.43%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	=1 =1 =1	コンクリート(無筋)構造物	とりこわし		
	運搬距離(km) (DID区間有無) 費用の内訳	=2 =1	3.3km以下 全ての費用			
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$					
	[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$					
	[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
	[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

殻運搬
アスファルト

単価適用日/適用基準日 07年06月20日適用

頁0-0035

SCB227010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号内訳表

機械構成比： 44.95% 労務構成比： 38.97% 材料構成比： 16.08% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,195.6

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	44.95%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	38.97%	円/人	運転手 (一般)			RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	16.08%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無		=3 =2 =1	舗装版破砕 機械(対策不要厚15cm超)又は必要 無し				
運搬距離(km)(DID区間無) 費用の内訳		=4 =1	2.5km以下 全ての費用				
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$							
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$							
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$							

処分費(t)
コンクリート二次製品

07年06月20日適用

頁0-0036

SWB020052 施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号内訳表

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
処分費	100.000	t			TFJA0604343
					T 処分費等
計	100	t			
小計	1	t			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
処分費	100.000	t			TFJA0604343 T 処分費等
計	100	t			
小計	1	t			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
処分費	100.000	t			TFJA0604343
					T 処分費等
計	100	t			
小計	1	t			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
処分費	100.000	t			TFJA0604343 T 処分費等
計	100	t			
小計	1	t			

SCB010410 施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号内訳表

機械構成比： 13.58% 労務構成比： 83.54% 材料構成比： 2.88% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 911.68 t 当り

代 表 機 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	トラック[クレーン装置付] ベ-ストラック2t積 吊能力2.9t	13.58%	円/供用日	トラック[クレーン装置付] ベ-ストラック2t積 吊能力2.9t		MMJ0302010 MM090302010
R1t'	運転手(特殊)	42.54%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R2t'	特殊作業員	41.00%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	軽油	2.88%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
トラック機種 DID区間の有無 片道運搬距離(km)DID無		=1 =1 =1	クレーン装置付2t級、吊能力2.9t 無し 2.0km以下			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$		Kr				
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r}$		R2r				
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$		Zr				
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

SCB010420 施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号内訳表

1 t 当り
標準単価： 9,082.2

機械構成比： 13.52% 労務構成比： 83.62% 材料構成比： 2.86% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	トラック[クレーン装置付] ベーストラック2t積 吊能力2.9t	13.52%	円/供用日	トラック[クレーン装置付] ベーストラック2t積 吊能力2.9t		MMJ0302010 MM090302010
R1t'	運転手(特殊)	42.39%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R2t'	特殊作業員	40.83%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	軽油	2.86%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
トラック機種		=1	クレーン装置付2t級、吊能力2.9t			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r}$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

SCB410030 施 工 内 訳 表

施工 第0-0019号内訳表

1 m2 当り

機械構成比： 4.67% 労務構成比： 15.69% 材料構成比： 79.64% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,202.1

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m	1.87%	円/供用日	モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m			MMJ0701015 MM090701015
K2t'	ロートローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m	1.48%	円/供用日	ロートローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m			MMJ0801009 MM090801009
K3t'	タイヤローラ[普通型] 運転質量8~20t	0.48%	円/日	タイヤローラ [普通型] 運転質量8 ~ 2 0 t			TLC1060003 TL091060003
R1t'	運転手(特殊)	7.32%	円/人	運転手 (特殊)			RR0114 RR9114
R2t'	特殊作業員	2.44%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
R3t'	普通作業員	2.38%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
R4t'	土木一般世話役	0.72%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
Z1t'	再生クラッシャーラン RC-40	78.02%	円/式	クラッシャーラン C - 4 0 全仕上り厚 1 5 0 mm			TZJ2122003 TZP91200030
Z2t'	軽油	1.33%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
全仕上り厚(実数入力)(mm)		=160	全仕上り厚(実数入力)(mm)				
施工区分		=1	1層施工				
材料		=6	再生クラッシャーラン RC-40				
費用の内訳		=1	全ての費用				

SCB410260 施 工 内 訳 表

施工 第0-0020号内訳表

1 2 当り

機械構成比： 1.35% 労務構成比： 9.47% 材料構成比： 89.18% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,836

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3~6.0m	0.87%	円/日	アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3~6.0m		TLC1210002 TL091210002
K2t'	タイヤローラ[普通型] 運転質量8~20t	0.13%	円/日	タイヤローラ [普通型] 運転質量8~20t		TLC1060003 TL091060003
K3t'	ロードローラ[マカダム] 運転質量10~12t	0.13%	円/日	ロードローラ [マカダム] 運転質量10~12t		TLC1050002 TL091050002
R1t'	普通作業員	3.39%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)	1.94%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	1.89%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t'	土木一般世話役	0.67%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	⑨密粒度アスコン(13F)	81.56%	円/式	アスファルト混合物 密粒度 (20) 平均仕上り厚50mm		TZJ4100006 TZP91000030
Z2t'	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.06%	円/L	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		TZJ4130002 TZ094130002
Z3t'	軽油	0.47%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	平均幅員 1層当平均仕上厚 70mm以下 (mm) 材料	=4 =50 =4	3.0m超 1層当平均仕上厚 70mm以下 (mm) ⑨密粒度アスコン(13F)			

SCB410260 施 工 内 訳 表

施工 第0-0020号内訳表

1 m2 当り

機械構成比： 1.35% 労務構成比： 9.47% 材料構成比： 89.18% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,836

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
瀝青材料種類 費用の内訳		=2 =1	プライムコート PK-3 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]						
$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} + \frac{K3r}{100} \times \frac{K3t'}{K3t} \right] \times \frac{Kr}{K1r + K2r + K3r} \right.$						
[労務補正]						
$+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r + R4r}$						
[材料補正]						
$+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{Z3t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r + Z3r}$						
[全体調整]						
$+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

表層(車道・路肩部)
擦付け部

単価適用日/適用基準日 07年06月20日適用

頁0-0046

SCB410260 施 工 内 訳 表

施工 第0-0021号内訳表

1 2 当り

機械構成比： 0.43% 労務構成比： 42.30% 材料構成比： 57.27% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 2,852.9

代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価 (新 発 田 ①)	代 表 機 労 材 規 格 (東 京 地 区)	単 価 (東 京 地 区)	備 考
K1t'	振動ローラ(舗装用) [ハンドガイト式] 運転質量0.5~0.6t	0.24%	円/供用日	振動ローラ(舗装用) [ハンドガイト式] 運転質量0.5~0.6t		MMJ0804001 MM090804001
K2t'	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg	0.13%	円/供用日	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg		MMJ0807001 MM090807001
R1t'	特殊作業員	18.71%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R2t'	普通作業員	13.40%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役	4.05%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	⑨密粒度アスコン(13F)	52.51%	円/式	アスファルト混合物 密粒度 (2 0) 平均仕上り厚 5 0 mm		TZJ4100006 TZP91000030
Z2t'	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.54%	円/L	アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		TZJ4130002 TZ094130002
Z3t'	ガソリン レギュラー	0.16%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
Z4t'	軽油	0.03%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	平均幅員 1層当平均仕上厚 50mm以下 (mm) 材料	=1 =50 =4	1.4m未満(仕上厚50mm以下) 1層当平均仕上厚 50mm以下 (mm) ⑨密粒度アスコン(13F)			
	瀝青材料種類 費用の内訳	=2 =1	プライムコート PK-3 全ての費用			

表層(車道・路肩部)

擦付け部

単価適用日/適用基準日 07年06月20日適用

頁0-0047

SCB410260 施 工 内 訳 表

施工 第0-0021号内訳表

1 m2 当り

機械構成比：	0.43%	勞務構成比：	42.30%	材料構成比：	57.27%	市場単価構成比：	0.00%	標準単価：	2,852.9
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	---------

[illegible]

07-实施-一般-8001-当初

SWB821210 施 工 内 訳 表

施工 第0-0022号内訳表

1000 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
区画線設置(ペイント式) 昼間 豪雪有 実線15cm 制約無	1,000.000	m			TQJ1037010 2 0 省略
トラフィックペイント 常温型 溶剤型 1種B 白	50.000	l			TZJ4350007 1 0 省略
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	39.000	kg			TZJ4352001 1 0 省略
軽油	33.000	l			TZJ6702002 1 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
計	1,000	m			
小計	1	m			
夜間作業の有無	=1	無し			
施工方法区分	=2	ペイント式溶剤型			
豪雪補正の有無	=2	有り			
規格・仕様区分	=1	実線 15cm			
時間的制約の有無	=1	無し			
未供用区間の場合の補正	=1	無し			
ペイント式塗料規格	=1	常温			
塗料区分	=1	白			
費用の内訳	=1	全ての費用			

SWB821210 施 工 内 訳 表

施工 第0-0023号内訳表

1000 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
区画線設置(ペイント式) 昼間 豪雪有 実線15cm 制約無	1,000.000	m			TQJ1037010 2 0 省略
トラフィックペイント 常温型 溶剤型 1種B 黄色(鉛・クロムフリー)	50.000	l			TZJ4350013 1 0 省略
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	39.000	kg			TZJ4352001 1 0 省略
軽油	33.000	l			TZJ6702002 1 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
計	1,000	m			
小計	1	m			
夜間作業の有無	=1	無し			
施工方法区分	=2	ペイント式溶剤型			
豪雪補正の有無	=2	有り			
規格・仕様区分	=1	実線 15cm			
時間的制約の有無	=1	無し			
未供用区間の場合の補正	=1	無し			
ペイント式塗料規格	=1	常温			
塗料区分	=2	黄 鉛・クロムフリー			
費用の内訳	=1	全ての費用			

SWB821210 施 工 内 訳 表

施工 第0-0024号内訳表

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪有 矢印・記号・文字 制約無	1,200.000	m			TQJ1036076 2 0 省略
トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ 15~18 白	684.000	kg			TZJ4350001 1 0 省略
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	30.000	kg			TZJ4352001 1 0 省略
接着用プライマー 区画線用	30.000	kg			TZJ4354001 1 0 省略
軽油	120.000	l			TZJ6702002 1 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
計	1,000	m			
小計	1	m			
夜間作業の有無	=1	無し			
施工方法区分	=1	熔融式手動			
豪雪補正の有無	=2	有り			
規格・仕様区分	=13	矢印・記号・文字 15cm換算			
時間的制約の有無	=1	無し			
塗布厚	=1	1.5mm			
排水性舗装に施工する場合の補正	=1	無し			
未供用区間の場合の補正	=1	無し			
熔融式塗料規格	=1	含有量15~18%			
塗料区分	=1	白			
プライマー規格	=1	アスファルト舗装			
費用の内訳	=1	全ての費用			

散水管据付工
HIVP φ65mm×5.5m-P1.10m
ノズル オールステンレス（開閉式）
見積り

V1001 施 工 内 訳 表

07年06月20日適用
第0-0025号内訳表
55 m 当り
頁0-0051

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
PVC散水加工管 HIVP-RR φ65-5.5m-P1.10	10	本			F0001 見積り 0 省略
ノズル接続管（立管） HIVP φ16	50	本			F0002 見積り 0 省略
ノズル（散水穴開閉式） オールステンレス（埋設用）	50	個			T6084 0 省略
配管工		人			RR0136 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
諸雑費		%			#01 0 省略
計	55	m			
小計	1	m			

V1002 施 工 内 訳 表

施工 第0-0026号内訳表

55 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
コンクリート	6.5	m3			SCB240010 施工 第0-0027号内訳表 0 省略
鉄筋工[市場単価]	0.269	t			SWB810010 施工 第0-0028号内訳表 0 省略
鉄筋工[市場単価]	0.215	t			SWB810010 施工 第0-0029号内訳表 0 省略
路盤紙 ターポリン紙系	19.3	m2			T5752 0 省略
目地板	1.23	m2			SCB224710 施工 第0-0030号内訳表 0 省略
諸雑費	1	式			#80 0 省略
計	55	m			
小計	1	m			

コンクリート

単価適用日/適用基準日 07年06月20日適用

頁0-0053

SCB240010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0027号内訳表

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 42.01% 材料構成比： 57.99% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 33,825

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
R1t'	普通作業員	22.75%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	土木一般世話役	9.31%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t'	特殊作業員	7.89%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	生コンクリート 30-12-25(20) 高炉 W/C≤50%	57.99%	円/m3	生コンクリート 24-12-25(20) 高炉		T1653 TZ092012005
積算単価				積算単価		EP001
構造物種別 打設工法 コンクリート規格		=2 =4 =48	小型構造物 人力打設 30-12-25(20)(高炉)	W/C≤50%		
養生工の種類 現場内小運搬の有無 費用の内訳		=2 =2 =1	一般養生 無し 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[労務補正] $\times \left\{ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r} \right.$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Rr - Zr}{100} \}$						

SWB810010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0028号内訳表

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD295 D10	1.030	t			TZJ1102008 1 0 省略
鉄筋工 加工・組立共一般構造物	1.000	t			TQJ1001002 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	t			
鉄筋材料規格・径	=1	SD295 D10			
規格・仕様区分	=1	一般構造物			
施工規模	=2	10t未満			
時間的制約を受ける場合の補正	=2	無			
夜間作業補正	=2	無			
トンネル内作業の補正	=2	無			
法面作業の補正	=2	無			
太径鉄筋補正	=1	補正無(鉄筋割合10%未満含む)			
構造物種別による補正	=1	補正無(一般構造物)			

SWB810010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0029号内訳表

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD295 D13	1.030	t			TZJ1102009 1 0 省略
鉄筋工 加工・組立共一般構造物	1.000	t			TQJ1001002 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	t			
鉄筋材料規格・径	=2	SD295 D13			
規格・仕様区分	=1	一般構造物			
施工規模	=2	10t未満			
時間的制約を受ける場合の補正	=2	無			
夜間作業補正	=2	無			
トンネル内作業の補正	=2	無			
法面作業の補正	=2	無			
太径鉄筋補正	=1	補正無(鉄筋割合10%未満含む)			
構造物種別による補正	=1	補正無(一般構造物)			

SCB224710 施 工 内 訳 表

施工 第0-0030号内訳表

1 2 当り
標準単価： 3,855.3

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 63.93% 材料構成比： 36.07% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
R1t'	普通作業員	47.13%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	土木一般世話役	16.49%	円／人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	瀝青質目地板 厚10mm	36.07%	円／m2	瀝青繊維質目地板 厚 1 0 m m		TZJ4150001 TZ094152001
積算単価				積算単価		EP001
1工事当り使用量 目地板の種類		=1 =1	30m2未満 瀝青質目地板t=10			
【補正式】 P' = P						
[労務補正] $\times \left\{ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r} \right.$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Rr - Zr}{100} \}$						

V4001 施 工 内 訳 表

施工 第0-0031号内訳表

見積り

55

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
送水管 HIVP φ65mm	13.75	本			F0005 物価資料 0 省略
配管工		人			RR0136 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
諸雑費		%			#01 0 省略
計	55	m			
小計	1	m			

V4002 施 工 内 訳 表

施工 第0-0032号内訳表

55 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
コンクリート	6.5	m3			SCB240010 施工 第0-0027号内訳表 0 省略
鉄筋工[市場単価]	0.269	t			SWB810010 施工 第0-0028号内訳表 0 省略
鉄筋工[市場単価]	0.215	t			SWB810010 施工 第0-0029号内訳表 0 省略
路盤紙 ターポリン紙系	19.3	m2			T5752 0 省略
目地板	1.23	m2			SCB224710 施工 第0-0030号内訳表 0 省略
諸雑費	1	式			#80 0 省略
計	55	m			
小計	1	m			

V5001 施 工 内 訳 表

施工 第0-0033号内訳表

見積り 55 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
送水管 HIVP φ75mm	13.75	本			F0006 物価資料 0 省略
配管工		人			RR0136 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
諸雑費		%			#01 0 省略
計	55	m			
小計	1	m			

V5002 施 工 内 訳 表

施工 第0-0034号内訳表

55 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
コンクリート	6.4	m3			SCB240010 施工 第0-0027号内訳表 0 省略
鉄筋工[市場単価]	0.269	t			SWB810010 施工 第0-0028号内訳表 0 省略
鉄筋工[市場単価]	0.215	t			SWB810010 施工 第0-0029号内訳表 0 省略
路盤紙 ターポリン紙系	19.3	m2			T5752 0 省略
目地板	1.23	m2			SCB224710 施工 第0-0030号内訳表 0 省略
諸雑費	1	式			#80 0 省略
計	55	m			
小計	1	m			

V3000

施 工 内 訳 表

施工 第0-0035号内訳表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
エルボ φ 65mmHI	3	個			F0004 物価資料 0 省略
チーゾ φ 65mmHI	6	個			F0003 物価資料 0 省略
ソケット φ 75mm× φ 65mmHI	1	個			F0007 物価資料 0 省略
ドレーン φ 65mm接続管エルボ 1式 ステンレス製	7	式			T6053 0 省略
小計	1	式			

SWB010212 施 工 内 訳 表

施工 第0-0036号内訳表

1 人日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
交通誘導警備員B		人			RR0804 1
					0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80
					0 省略
小計	1	人日			

単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ①

頁0-0063

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
V1001	散水管据付工	第0-0025号	F0001	PVC散水加工管 HIVP-RR φ65-5.5m-P1.10 見積り	本	
V1001	散水管据付工	第0-0025号	F0002	バズル接続管（立管） HIVP φ16 見積り	本	
V4001	塩ビ送水管据付	第0-0031号	F0005	送水管 HIVP φ65mm 物価資料	本	
V5001	塩ビ送水管据付	第0-0033号	F0006	送水管 HIVP φ75mm 物価資料	本	
V3000	継手類	第0-0035号	F0004	エルボ φ65mmHI 物価資料	個	
V3000	継手類	第0-0035号	F0003	チーズ φ65mmHI 物価資料	個	
V3000	継手類	第0-0035号	F0007	ソケット φ75mm×φ65mmHI 物価資料	個	

単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ②

頁0-0064

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
SWB020052	処分費(t)	第0-0013号	TFJA0604343	処分費	t	
SWB020052	処分費(t)	第0-0014号	TFJA0604343	処分費	t	
SWB020052	処分費(t)	第0-0015号	TFJA0604343	処分費	t	
SWB020052	処分費(t)	第0-0016号	TFJA0604343	処分費	t	
SWB020052	処分費(t)	第0-0016号	TFJA0604343	処分費	t	

■ 採用単価一覧表

単 価 コード	単 価 名 称 規 格 等	単 位	県単価	建設物価	積算資料		見積り	採用単価
			6 月	6 月	6 月			
F0001	PVC散水加工管 HIVP-RR φ65-5.5m-P1.10	本					○	
F0002	ノズル接続管（立管） HIVP φ16	本					○	
F0003	チーズ φ65mmHI	個		○	○			
F0004	エルボ φ65mmHI	個		○	○			
F0005	送水管 HIVP φ65mm 4m/本	本		○	○			
F0006	送水管 HIVP φ75mm 4m/本	本		○	○			
F0007	ソケット φ75mm×φ65mm HI	個		○	○			
TFJA0604343	第0-0013号 処分費 コンクリート二次製品	t	○					
TFJA0604343	第0-0014号 処分費 コンクリート廃材（有筋）	t	○					
TFJA0604343	第0-0015号 処分費 コンクリート廃材（無筋）	t	○					
TFJA0604343	第0-0016号 処分費 アスファルト廃材	t	○					

中条駅前広場駐車場改修工事

数量表

工事区分・工種・種別・細別	算出根拠・計算式・規格	算出数量	当初設計数量	単位
作業土工				
床掘り	既設構造物撤去に係る床掘り ・消雪パイプ L193.3m×0.15m2 ・U型側溝・柵 L50.94m×0.25m2	41.73	40	m3
土砂等運搬(残土)		41.73	40	m3
整地		41.73	40	m3
構造物取壊し工				
構造物とりこわし(鉄筋)	集水柵(500×500×600) 0.31m3 角型柵(240×240) 0.035t/2.5 0.014m3 U型側溝(300A) 0.195t/2.5×L50.2m 3.92m3 消雪パイプ W0.3×H0.3×L193.3m 17.397m3	21.64	22	m3
構造物とりこわし(無筋)	舗装工切断・舗装版破碎参考図より 2.6m2×t0.1	0.26	0.3	m3
舗装版切断(アスファルト)	舗装工切断・舗装版破碎参考図より	64.80	65	m
舗装版破碎	舗装工切断・舗装版破碎参考図より	1956.30	1960	m2
蓋版	コンクリート蓋(0.045t/枚)	90.00	90	枚
蓋版	グレーチング蓋(0.0358t/枚)	5.00	5	枚
殻運搬(コンクリート・鉄筋)		21.64	22	m3
殻運搬(コンクリート・無筋)		0.26	0.3	m3
殻運搬(アスファルト)	1956.3m ² ×t0.05	97.82	98	m3
処分費(二次製品)	0.31m3+0.014m3+3.92m3 ×2.5	10.61	10.6	t
処分費(鉄筋)	17.397m3×2.5	43.49	43.4	t
処分費(無筋)	0.26m3×2.35	0.61	0.6	t
処分費(アスファルト)	97.82m3×2.35	229.88	229.8	t
現場発生品及び支給品運搬	側溝蓋 0.045t×90枚+0.0358t×5枚	4.23	4.23	t
現場発生品及び支給品積込・荷卸		4.23	4.23	t
舗装工				

中条駅前広場駐車場改修工事

数量表

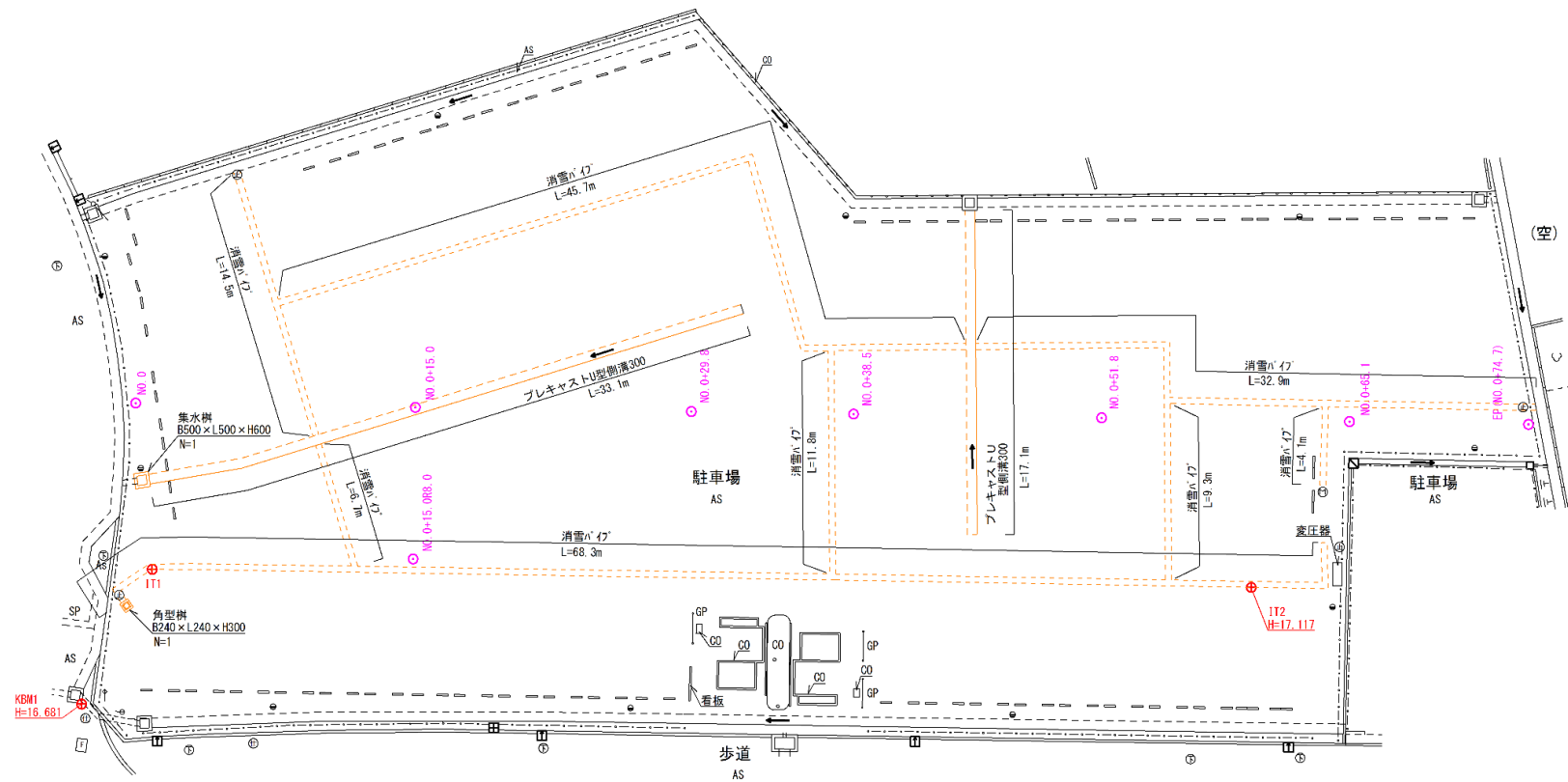
工事区分・工種・種別・細別	算出根拠・計算式・規格	算出数量	当初設計数量	単位
路盤(160mm平均)	舗装工計算書より ※構造物取壊し後の埋戻しを含む	2047.70	2050	m2
表層(50mm)	舗装工参考図より	1992.10	1990	m2
表層(50mm)	舗装工参考図より	55.60	56	m2
区画線工				
区画線設置	区画線参考図より 白	435.40	440	m
区画線設置	区画線参考図より 黄	275.40	280	m
区画線設置	区画線参考図より マーク	18.30	18	m
付属施設工				
消雪パイプ				
散水管据付工(φ65)	消雪パイプ参考図より	233.95	234	m
散水管巻立工(φ65)	消雪パイプ参考図より	233.95	234	m
塩ビ送水管据付(φ65)	消雪パイプ参考図より	7.63	7.6	m
塩ビ送水管巻立(φ65)	消雪パイプ参考図より	7.63	7.6	m
塩ビ送水管据付(φ75)	消雪パイプ参考図より	2.10	2.1	m
塩ビ送水管巻立(φ75)	消雪パイプ参考図より	2.10	2.1	m
継手類		1.00	1	式
・エルボ		3.00	3	個
・チーズ		6.00	6	個
・ソケット		1.00	1	個
・ドレーン		7.00	7	式
作業土工				
床掘り	$(233.95\text{m} + 9.73\text{m}) \times 0.35\text{m} \times 0.3\text{m}$	25.59	30	m3
土砂等運搬(残土)		25.59	30	m3
整地		25.59	30	m3
構造物取壊し工				
舗装版切断(アスファルト)	$(233.95\text{m} + 9.73\text{m}) \times 2$	487.36	490	m

中条駅前広場駐車場改修工事

数量表

工事区分・工種・種別・細別	算出根拠・計算式・規格	算出数量	当初設計数量	単位
舗装版破碎	$(233.95\text{m} + 9.73\text{m}) \times 0.35\text{m}$	85.29	85	m2
殻運搬(アスファルト)	$85.29\text{m}^2 \times t0.05$	4.26	4	m3
処分費(アスファルト)	$4.26\text{m}^3 \times 2.35$	10.01	10	t
仮設工				
交通誘導警備員B	工事日数算出表より	76.00	76	人日

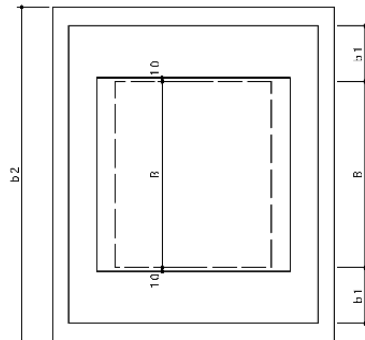
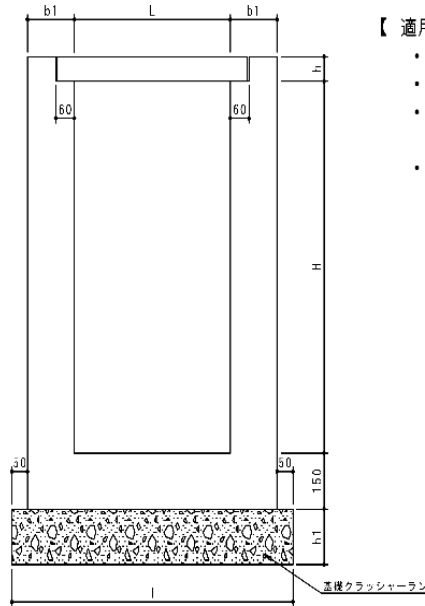
コンクリート構造物取壊し参考図



設計基準強度 樹 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

集水樹(グレーチング蓋)

01-HM-M1(B500-L()-H())-H15
幅 長さ 深さ



【適用条件】

- ・一般車道を考慮する場所を使用する。
- ・蓋はグレーチング蓋(T-25対応)を基準とする。
- ・樹本体は無筋コンクリートとしてあるが、必要に応じて補強鉄筋を考慮すること。
- ・底版上面から流出する構造物の入口までの高さは、現場の状況に合わせて決定するものとするが、少なくとも15cm程度は確保すること。

【仕様】

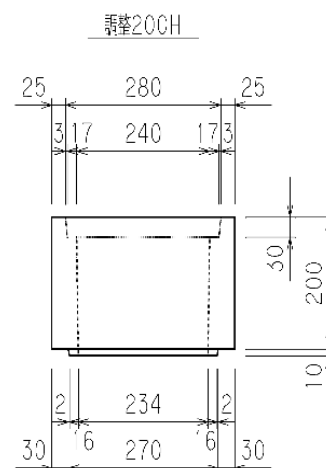
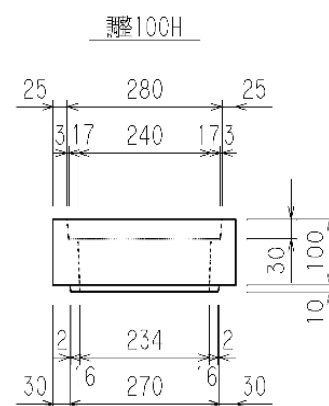
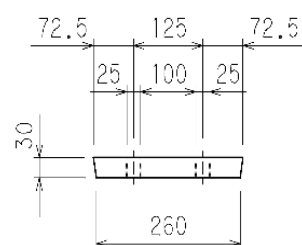
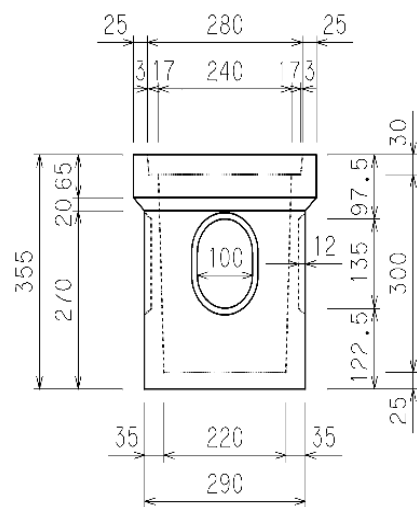
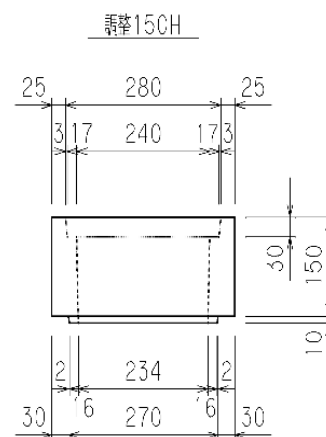
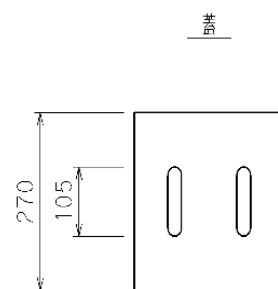
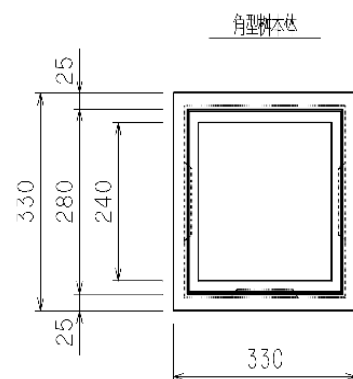
- ・生コンクリートは(18-8-25)を標準とする。
- ・材料表の数値は、流入・流出構造物(型式・規格にかかわらず)による減少量を考慮したものである。

【図面表示方法】

M1-B500×LO XHO N=O
(幅) (長さ) (深さ) (設計基数)

集水樹 寸法および材料表

樹内寸法(mm)		寸法表 (単位mm)						材料表 (1基当たり)			摘要
B	L	H	b ₁	b ₂	l	h ₁	h	コンクリート (m ³)	高径クラ (m ²)	型枠 (m ²)	
500	500	600	150	900	900	150	65	0.31	0.81	3.7	
500	500	700	150	900	900	150	65	0.35	0.81	4.3	
500	500	800	150	900	900	150	65	0.39	0.81	4.8	
500	500	900	150	900	900	150	65	0.43	0.81	5.3	
500	500	1000	150	900	900	150	65	0.47	0.81	5.8	
500	500	1200	200	1000	100	200	65	0.77	1.00	7.4	
500	500	1400	200	1000	100	200	65	0.89	1.00	8.5	
500	600	600	150	900	1000	150	75	0.32	0.90	3.8	
500	600	700	150	900	1000	150	75	0.37	0.90	4.4	
500	600	800	150	900	1000	150	75	0.41	0.90	4.9	
500	600	900	150	900	1000	150	75	0.45	0.90	5.5	
500	600	1000	150	900	1000	150	75	0.49	0.90	6.1	
500	600	1200	200	1000	1100	200	75	0.81	1.10	7.7	
500	600	1400	200	1000	1100	200	75	0.93	1.10	8.9	
500	700	600	150	900	1100	150	75	0.34	0.99	3.9	
500	700	700	150	900	1100	150	75	0.39	0.99	4.5	
500	700	800	150	900	1100	150	75	0.43	0.99	5.1	
500	700	900	150	900	1100	150	75	0.48	0.99	5.7	
500	700	1000	150	900	1100	150	75	0.52	0.99	6.3	
500	700	1200	200	1000	1200	200	75	0.85	1.20	8.1	
500	700	1400	200	1000	1200	200	75	0.98	1.20	9.4	
500	800	600	150	900	1200	150	90	0.33	1.08	3.8	
500	800	700	150	900	1200	150	90	0.38	1.08	4.5	
500	800	800	150	900	1200	150	90	0.43	1.08	5.1	
500	800	900	150	900	1200	150	90	0.48	1.08	5.8	
500	800	1000	150	900	1200	150	90	0.52	1.08	6.4	
500	800	1200	200	1000	1300	200	90	0.88	1.30	8.3	
500	800	1400	200	1000	1300	200	90	1.01	1.30	9.6	

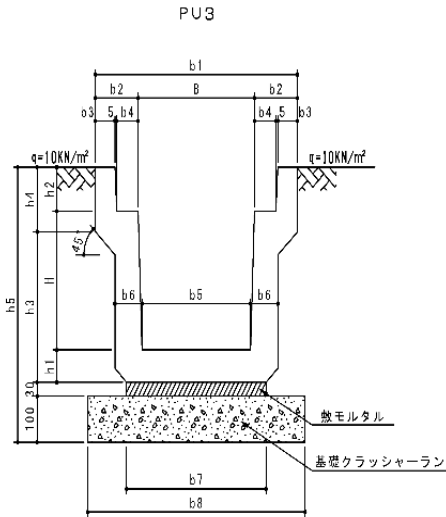


参考重量

本体 : 30 kg
蓋 : 5 kg

プレキャストU型側溝

01-US PU3-()xL() -H26



【適用条件】

- ・一般車両（T-25相当）を考慮する場合に使用する。
- ・道路を横断する場合にはコンクリート製蓋は原則として使用しない。
- ・PC4の排水孔では落下率が不足する場合があるので、その場合SG2、HG2との併用を検討すること。
- ・HG2は市街地で歩道を横断する排水溝で使用する。

【仕様】

- ・PU3及びPC4は JIS A5372による。
- ・SG2、HG2はSS400又は同等品以上とし溶融亜鉛メッキ JIS H8641により処理する。
- ・SG2、HG2の主要材間隔は35.5以下とする。
- ・SG2、HG2は1m製品を標準とする。
- ・目地モルタル側溝の切断手間は諸経費に含まれる。

【図面表示方法】

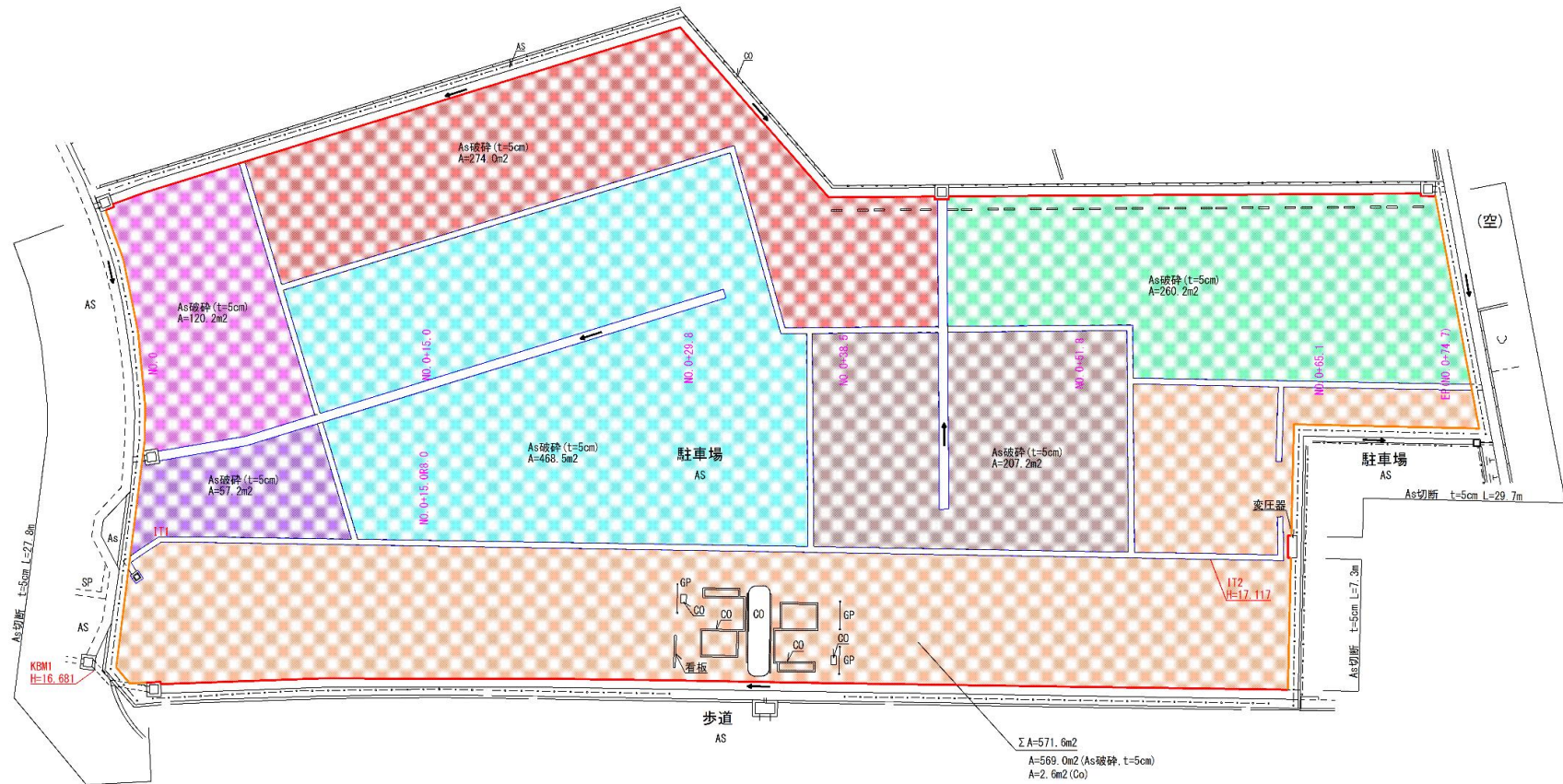
PU3-O XLO L=O
(呼び名) (製品長) (設計延長)

PC4-O N=O
SG2-O XLO N=O
HG2-O XLO N=O
(呼び名) (製品長) (設計枚数)

道路用鉄筋コンクリートU型側溝 寸法および材料表

工種記号	JIS規格 呼び名	寸 法 表 (単位mm)															材料表(10m当り)				側溝1個 当り質量 (kg)	摘 要		
		B	H	b ₁	b ₂	b ₃	b ₄	b ₅	b ₆	b ₇	b ₈	h ₁	h ₂	h ₃	h ₄	h ₅	L	敷モルタル (m ³)	基礎クラ (m ²)	側溝 (個)			蓋 (枚)	
(L1000) PU3-300A×L2000	300A	300	300	520	110	50	55	280	70	360	560	70	95	325	140	595	(1000) 2000	0.11	0.56	(10) 5	20	(195) 390	JIS A5372 3種	
(L1000) PU3-300B×L2000	300B	300	400	520	110	50	55	270	70	330	530	70	95	425	140	695	(1000) 2000	0.10	0.53	(10) 5	20	(226) 451		PG4型使用
(L1000) PU3-300C×L2000	300C	300	500	520	110	50	55	260	80	340	540	80	95	535	140	805	(1000) 2000	0.10	0.54	(10) 5	20	(278) 556		SG2型使用 HG2型使用
(L1000) PU3-400A×L2000	400A	400	400	630	115	55	55	370	70	430	630	70	110	440	140	710	(1000) 2000	0.13	0.63	(10) 5	20	(252) 504	PG3, SG1, HG1も使用 できる	
(L1000) PU3-400B×L2000	400B	400	500	630	115	55	55	360	80	440	640	80	110	550	140	820	(1000) 2000	0.13	0.64	(10) 5	20	(306) 611		
(L1000) PU3-500A×L2000	500A	500	500	750	125	60	60	460	80	540	740	80	125	550	155	835	(1000) 2000	0.16	0.74	(10) 5	20	(343) 685		
(L1000) PU3-500B×L2000	500B	500	600	750	125	60	60	450	90	550	750	90	125	640	175	945	(1000) 2000	0.17	0.75	(10) 5	20	(419) 837		

舗装工切断・舗装版破碎参考図



プレキャストU型側溝蓋

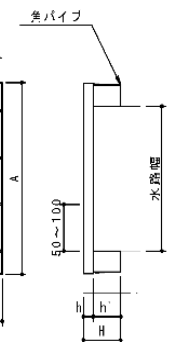
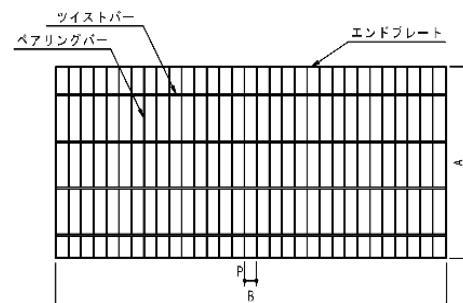
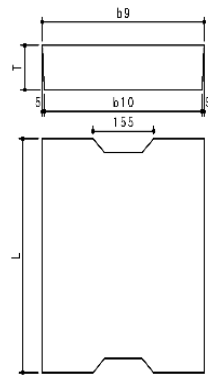
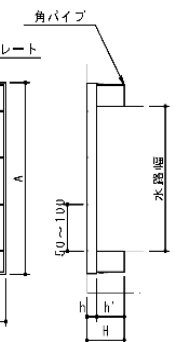
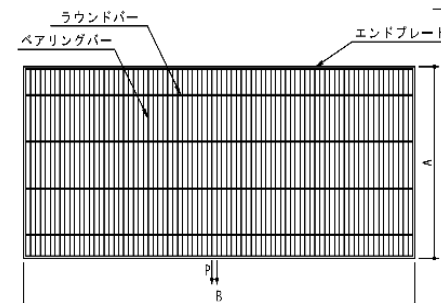
01-US

 PC4-()
 SG2-()×L() -H18
 HG2-()×L()

PC4

SG2

HG2


 表面処理
 グレーチング=溶融亜鉛メッキ

 表面処理
 グレーチング=溶融亜鉛メッキ

道路用鉄筋コンクリートU型側溝蓋 寸法および材料表

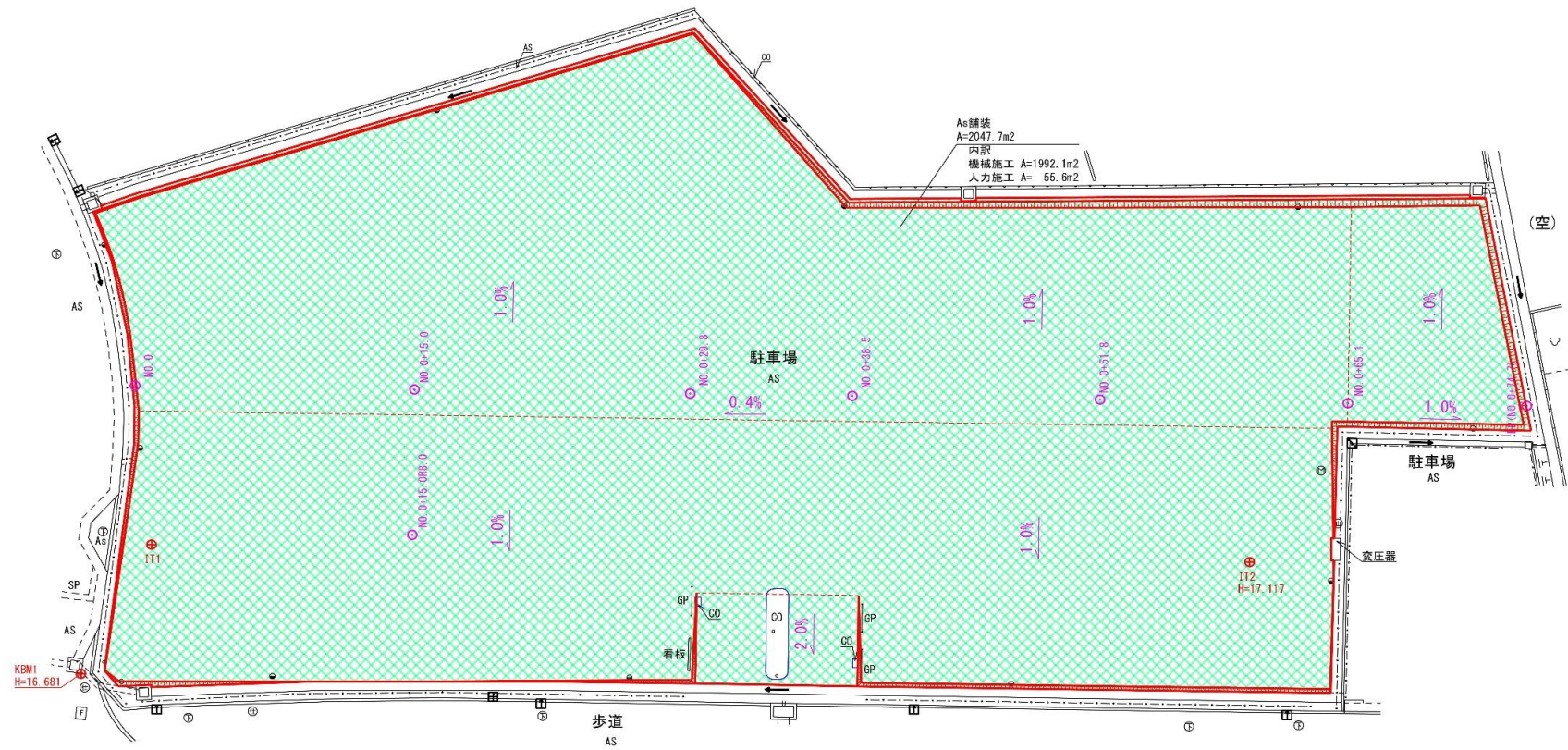
工種記号	JIS規格 呼び名	寸法表 (単位mm)				蓋1枚 当り質量 (kg)	摘 要
		b9	b10	T	L		
PC4-300	300	412	402	95	500	45	JIS A5372 3種
PC4-400	400	512	502	110	500	66	
PC4-500	500	622	612	125	500	91	

道路用鉄筋コンクリートU型側溝用グレーチング蓋 寸法および材料表

工種記号	呼び名	寸 法 表 (単位mm)							蓋1枚 当り質量 (kg)	摘 要
		溝幅	B	A	H	h	h'	P		
SG2-300×L1000	300	300	995	410	95	50	45	35.3	35.8	JIS A5372用 車道用
SG2-400×L1000	400	400	995	510	110	65	45	35.3	51.2	
SG2-500×L1000	500	500	995	620	125	90	35	35.3	92.5	
HG2-300×L1000	300	300	494+494	410	93	38	55	12.5	55.0	JIS A5372用 車道用 細目タイプ
HG2-400×L1000	400	400	498+498	510	110	50	60	15.0	81.4	
HG2-500×L1000	500	500	498+498	620	125	55	70	15.0	105.4	

 注： 1枚当り質量は参考値
 蓋長、蓋幅は各社製品で多少異なる。

舗装工参考図

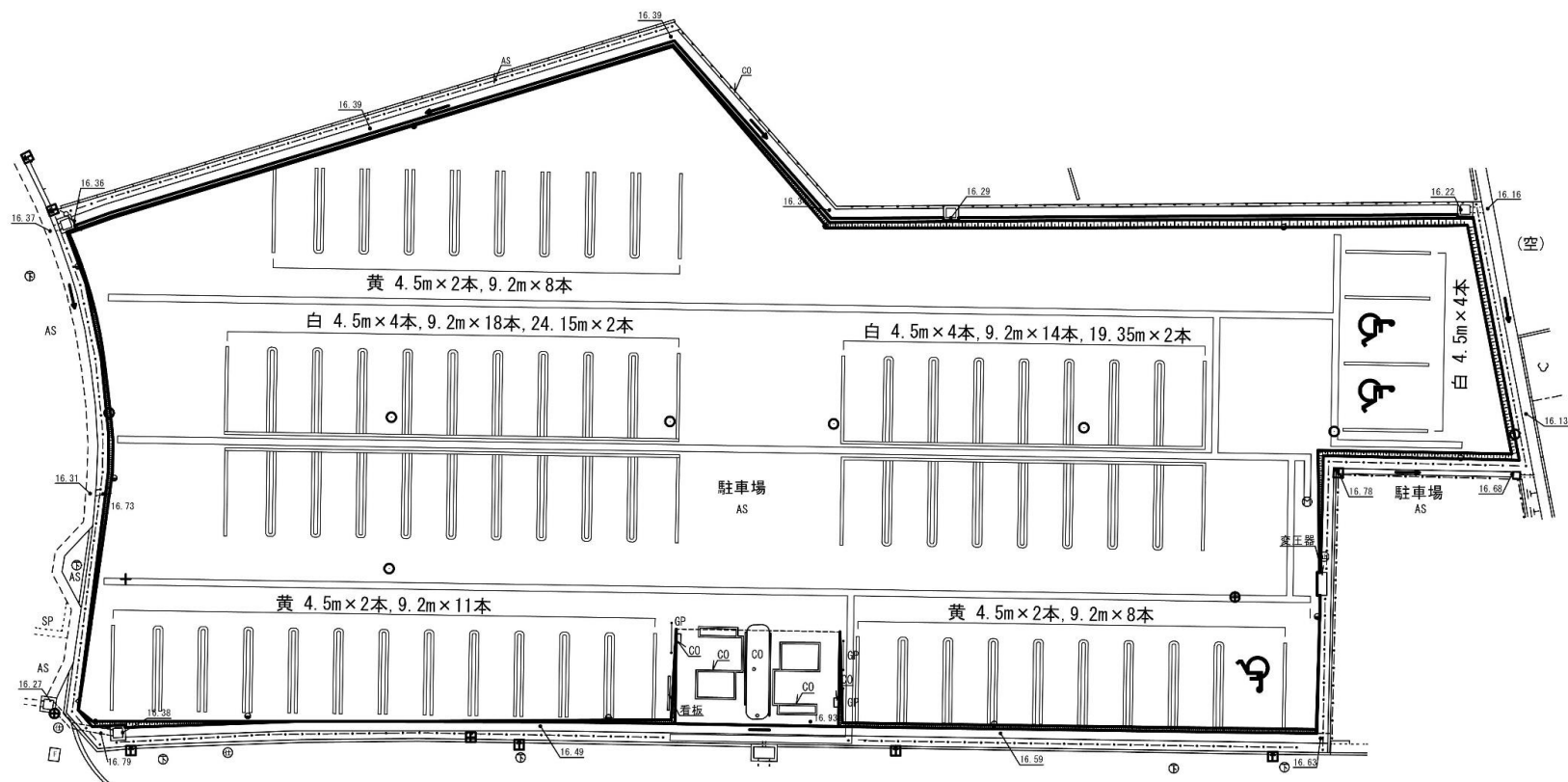


舗 装 工 計 算 書

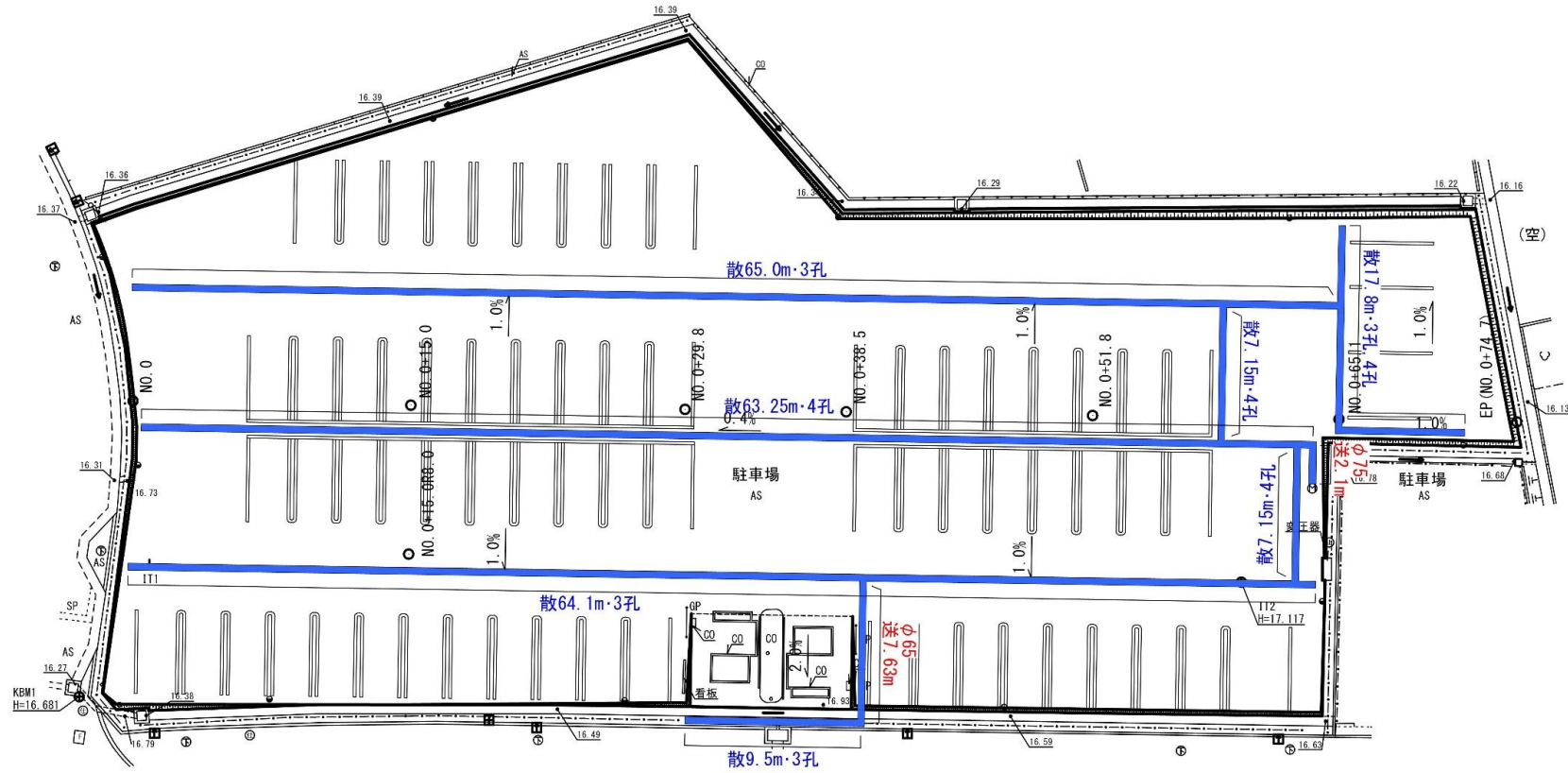
工 種 :
種 別 :
ブ ロ ッ ク :
区 分 :

測 点	点間 距離	路 盤 工								
		断 面 積	平 均 断 面 積	体 積	断 面 積	平 均 断 面 積	体 積	断 面 積	平 均 断 面 積	体 積
0-1.00		4.7								
0+0.204	1.20	4.7	4.70	5.6						
NO. 0+15.0	14.80	3.9	4.30	63.6						
NO. 0+29.8	14.80	3.9	3.90	57.7						
NO. 0+38.5	8.70	4.1	4.00	34.8						
NO. 0+51.8	13.30	4.8	4.45	59.2						
0+64.55 (NO. 0+65.1)	12.75	5.5 4.3								
0+72.00 (NO. 0+74.7)	7.45	4.6	4.45	33.2						
NO. 0+74.7	2.70	4.6	4.60	12.4						
計				m3 332.2 平均厚 t=0.16m			A=2047.7m2			

区画線参考図



身障者専用マーク3箇所 1.5m×2.0m
(15cm換算長 6.1m/箇所)



中条駅前広場駐車場改修工事

工事日数算出表

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数(A/B)
作業土工					
床掘り	小規模	m3	41.73	32	1.304
土砂等運搬(残土)	小規模 バックホウ0.28m3 4.0km以下	m3	41.73	22	1.896
構造物取壊し工					
構造物とりこわし(鉄筋)	機械施工	m3	21.64	11	1.967
構造物とりこわし(無筋)	機械施工	m3	0.26	19	0.013
舗装版切断(アスファルト)	15cm以下	m	64.80	203	0.319
舗装版破碎	破碎作業 必要 15cm以下	m2	1956.30	260	7.524
舗装版破碎	積込作業 必要 15cm以下	m2	1956.30	470	4.162
蓋版	40を超え170kg/枚以下	枚	90.00	120	0.750
蓋版	40kg/枚以下	枚	5.00	200	0.025
殻運搬(コンクリート・鉄筋)	機械積込 3.3km以下	m3	21.64	39	0.554
殻運搬(コンクリート・無筋)	機械積込 3.3km以下	m3	0.26	48	0.005
殻運搬(アスファルト)	舗装版破碎 必要 2.5km以下	m3	97.82	48	2.037
現場発生品及び支給品運搬	2.0km以下	t	4.23	70	0.060
現場発生品及び支給品積込・荷卸		t	4.23	7.2	0.587
舗装工					
路盤(160mm平均)	車道・路肩部施工	m2	2047.70	940	2.178
表層(50mm)	車道・路肩部 3.0m超	m2	1992.10	2300	0.866
表層(50mm)	車道・路肩部 1.4m未満	m2	55.60	250	0.222
区画線工					
区画線設置	実線 15cm	m	435.40	3000	0.145
区画線設置	実線 15cm	m	275.40	3000	0.091
区画線設置	矢印・記号・文字	m	18.30	400	0.045
付属施設工					
散水管据付工(φ65)	配管工 直管 φ50~150	m	233.95	250	0.935
散水管巻立工(φ65)		m	233.95	0.029	6.784

中条駅前広場駐車場改修工事

工事日数算出表

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数(A/B)
塩ビ送水管据付(φ65)	配管工 直管 φ50～150	m	7.63	250	0.030
塩ビ送水管巻立(φ65)		m	7.63	0.029	0.221
塩ビ送水管据付(φ75)	配管工 直管 φ50～150	m	2.10	250	0.008
塩ビ送水管巻立(φ75)		m	2.10	0.028	0.058
床掘り	小規模	m3	25.59	32	0.799
土砂等運搬(残土)	小規模 バックホウ0.28m3 4.0km以下	m3	25.59	22	1.163
舗装版切断(アスファルト)	15cm以下	m	487.36	203	2.400
舗装版破碎	破碎作業 必要 15cm以下	m2	85.29	260	0.328
舗装版破碎	積込作業 必要 15cm以下	m2	85.29	470	0.181
殻運搬(アスファルト)	舗装版破碎 必要 2.5km以下	m3	4.26	48	0.088
計					37.745

≒38.0
2人(1人配置＋交代要員1人)×38日＝76人

中条駅前広場駐車場改修工事

工事日数算出表

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数(A/B)
----	----	----	-------	----------	-----------

散水管巻立工(φ65) mあたり作業日数

コンクリート	小型構造物 人力打設	m3	6.50	5	1.300
鉄筋工(D10)	一般構造物	t	0.269	3.5	0.076
鉄筋工(D13)	一般構造物	t	0.215	3.5	0.061
目地板		m2	1.23	9	0.136

1.573

1.573/55m=0.029

塩ビ送水管巻立(φ65) mあたり作業日数

コンクリート	小型構造物 人力打設	m3	6.50	5	1.300
鉄筋工(D10)	一般構造物	t	0.269	3.5	0.076
鉄筋工(D13)	一般構造物	t	0.215	3.5	0.061
目地板		m2	1.23	9	0.136

1.573

1.573/55m=0.029

塩ビ送水管巻立(φ75) mあたり作業日数

コンクリート	小型構造物 人力打設	m3	6.40	5	1.280
鉄筋工(D10)	一般構造物	t	0.269	3.5	0.076
鉄筋工(D13)	一般構造物	t	0.215	3.5	0.061
目地板		m2	1.23	9	0.136

1.553

1.553/55m=0.028

特 記 仕 様 書

- 施工条件総括表
- 建設副産物に関する特記仕様書
- 再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書
- 工事实績情報システムに関する特記仕様書
- 現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

施工条件総括表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、甲（胎内市）と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施 工 条 件
Ⅰ 工 程 関 係	1. 関連する別途発注工事あり ・工 事 名 : ・予定期間 :
	2. 施工時期、時間、方法の制限あり ・時 期 : — ・時 間 : — ・方 法 : 工事中も駐車場の定期利用及び一般利用を継続するため、工区分けにより施工すること。 工事車両の出入りは料金ゲートを想定。必要台数分の定期券(無料)を貸与する。
	3. 関係機関協議による工程条件あり ・協 議 内 容 : ・完了予定時期 :
	4. その他
Ⅱ 用 地 関 係	1. 工事用地等の未処理部分あり ・処理見込時期 : ・区 間 :
	2. 仮設ヤードの指定あり ・場 所 : ・期 間 :
	3. その他
Ⅲ 公 害 対 策 関 係	1. 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） ・施工方法 : ・作業時間 :

明示項目	施 工 条 件
Ⅲ公害対策 関 係	2. 家屋等の調査の必要性あり ・方 法： ・範 囲：
	3. その他
Ⅳ安全対策 関 係	1. 交通安全施設等の指定あり ・交 通 誘 導 員： 2人/日 必要日数 38 日 警察等関係機関との協議より交通処理方法等の変更が生じた場合や、現地によりこれによりがたい場合は、監督員と協議すること。（配置数の変更については別途協議） ・その他施設等：
	2. 近接作業制限あり（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） ・内 容： ・工 法 制 限： ・作業時間制限：
	3. 発破作業あり ・保安設備及び保安要員： ・防 護 工： ・作業時間制限：
	4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩落等） ・内 容：
	5. その他
Ⅴ工事用道路 関 係	1. 一般道路を搬入路としての使用制限あり ・搬 入 経 路： ・期 間： ・使用後の処置：
	2. 一般道路の占用 ・期 間： ・規 制 条 件： ・時 間 制 限：

明示項目	施 工 条 件
V 工事用道路関係	3. 仮設道路設置 ・工法指定の有無： ・用 地 関 係： ・安 全 施 設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」：
	4. その他
VI 仮設備関係	1. 仮設備の指定あり
	2. 仮設備の条件指定あり
	3. 仮設構造物の転用，兼用あり ・工 種： ・内 容：
	4. イメージアップあり ・内 容：
	5. その他
VII 残土・産業廃棄物関係	別紙「建設副産物に関する特記仕様書」のとおり

明示項目	施 工 条 件
Ⅷ工事支障物件等	1. 占用支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等） ・内 容：各種物件の位置関係を事前に確認すること ・移設、撤去、防護方法等： ・時 期：
	2. 占用物件重複施工あり ・内 容：
	3. その他
Ⅸ排水工 （濁水処理含む）	1. 濁水、湧水処理等の特別な対策あり ・内 容：
X薬液注入関係	1. 薬液注入工法あり ・別紙条件明示による
XIその他	① 現場発生材あり ・品 名：側溝蓋 ・納入場所：市資材置場
	2. 支給品及び貸与品あり ・品 名： ・引渡場所：
	3. 品質証明の必要あり ・標準仕様書第1編（章） 1－1－2 4による
	④ その他 ・工事の施工及び管理は「新潟県土木工事標準仕様書」に準ずるものとする。

明示項目	施工条件				
XII 排出ガス対策型建設機械	1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着（黒煙浄化装置付）することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。 排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。 <table border="1" data-bbox="519 504 1800 1182"> <thead> <tr> <th>機 種</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン </td><td> ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。 </td></tr> </tbody> </table>	機 種	備 考	一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。
機 種	備 考				
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。				
XIII 施工方法等	2. 排出ガス対策型建設機械（第2次基準）を標準としている施工においては、これを積極的に使用し普及促進に努めること。 ・施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法その他工事目的物を完成するために必要な手段は、受注者の責任において定める。（建設工事請負基準約款1条第3項による）				

建設副産物に関する特記仕様書

1. 再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	備 考
再生クラッシャー	RC-40	路盤材	

2. 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発 注 機 関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考

3. 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土処理は、下記により積算している。

搬出先	未定		
搬出先地名			
連絡先			
設計運搬距離	4. 0km 以下		
受入時間			
設計受入費用			
仮置場所の有無			
備考	契約後要協議		

建設発生土改良土プラントへ土砂を運搬処理する場合、上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

注) 受入先が建設発生土改良プラントの場合、搬出先欄には「プラント」と記載し、搬出先地名、連絡先の欄は記入しない。

4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記により積算している。

搬出する廃棄物名	コンクリート殻（二次製品）	コンクリート殻（有筋）	コンクリート殻（無筋）	アスファルト殻
設計運搬距離	L=3.3km 以下	L=3.3km 以下	L=3.3km 以下	L=2.5km 以下
受入時間				
設計受入費用	3,000	2,000	1,500	1,500
備考	円/t	円/t	円/t	円/t

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5. 建設リサイクル法の対象工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、法第 18 条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6. 自ら産業廃棄物を運搬搬出する以外は委託契約書の写しを提出すること。

7. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事業により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書

建設工事に伴い発生する建設廃材を破碎または混合して、製造する再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン(以下「再生クラッシャーラン等」という。)の性状についてについて、次のとおり規定する。

なお、再生クラッシャーランを構造物の基礎材等として使用する場合についてもこの定めとする。

1. 材料

1-1

①再生クラッシャーラン(RC-40)

セメントコンクリート廃材から製造した再生骨材および路盤再生骨材(路盤発生材を必要に応じて破碎、分級して製造した骨材)を単独または相互に組み合わせ、必要に応じてこれらに補足材を加えて、所要の品質が得られるように調整した材料をいう。

②アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40)

再生クラッシャーラン(RC-40)もしくはクラッシャーラン(C-40)を母材とし、グリズリアンダー材を混合したものをいう。アスファルト再生クラッシャーランには、再生クラッシャーラン(RC-40)を母材とする「RC混合」とクラッシャーラン(C-40)を母材とする「C混合」がある。

1-2

再生クラッシャーラン等は、ゴミ、泥、有機物、プラスチック、金属、ガラス、陶磁器、レンガ、瓦等を有害量含んではない。

1-3

再生クラッシャーラン等の最大粒径については、最大40mmと定める。

2. 品質

再生クラッシャーラン等の品質規格ならびに品質管理については、新材のクラッシャーランに準じるものとする。

2-1(品質)

路盤材に使用する再生クラッシャーラン等の修正CBR、塑性指数、グリズリアンダー材の混入率は次表を標準とし、舗装の構造設計に用いる等値換算係数(下層路盤)は0.25とする。

材 料	修正 CBR	PI(塑性指数)	グリスリアンダー材の混入率
再生クラッシャーラン	30%以上	6以下	—
アスファルト再生クラッシャーラン	40%以上	6以下	質量配合 40%以下

[注]

(1)再生クラッシャーラン等に用いるセメントコンクリート再生骨材は、すりへり減量が50%以下でなければならない。試験方法はロサンゼルスすりへり減量試験{粒度は道路用碎石S-13(13～5mm)のもの}とする。

(2)再生クラッシャーラン等の材料として路盤再生骨材もしくは路盤発生材を用いる場合のみPIの規定を適用する。

2-2(粒度範囲)

再生クラッシャーラン等の粒度は[JIS A 5001]道路用碎石の規定に準じ、粒度範囲は次表による。

粒度の範囲(mm)/ふるい目(mm)		RC-4(40～0)	ARC-4(40～0)
通 過 質 量 百 分 率 (%)	53.00	100	100
	37.50	95～100	95～100
	31.50	—	—
	26.50	—	—
	19.00	50～80	50～80
	13.20	—	—
	4.75	15～40	15～40
	2.36	5～25	5～25

[注]粒度は、モルタル粒などを含んだ解砕されたままのみかけの骨材粒度を使用する。

工事实績情報システムに関する特記仕様書

請負者は、工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス(コリンズ)に基づき、工事实績情報を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請をしなければならない。

工事实績情報登録の期限および内容は、新潟県土木工事標準仕様書に基づき以下のとおりとする。

- ① 登録対象は、工事請負代金額 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。
- ② 受注・変更・完成・訂正時に「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録申請をしなければならない。
- ③ 受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ④ 変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑤ 完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑥ 訂正時は適宜、登録申請をしなければならない。
- ⑦ 変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

なお、変更時と工事完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。

現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

建設工事(建設業法(昭和 24 年法律第 100 号)第 2 条第 1 項に定める建設工事をいう。)の施工において適用する胎内市財務規則(平成 17 年規則第 48 号)別記 1 建設工事請負基準約款第 10 条第 3 項に基づく「現場代理人の常任義務」の緩和に関する取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

1. 常駐を要しない期間

実質的に現場が稼働していない以下に掲げる期間においては、現場代理人は、現場への常駐を要しないものとする。
なお、常駐を要しない具体的な期間については、監督員と現場代理人が協議の上、工事打合簿において定めるものとする。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 工事の全部の施工を一時中止している期間
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- (4) 現場が完了し竣工検査までの間など、工事現場において作業が行われていない期間

2. 兼務を認める対象工事

以下に掲げる要件をすべて満たす工事を合計で5件まで兼務することができる。

- (1) 本市が発注した工事であること
- (2) 主任技術者を兼務しない場合及び当初請負金額が一件 3500 万円未満であること
- (3) 兼務しようとする工事の当初請負金額の合計が 7000 万円未満であること
- (4) 常に工事現場間の連絡が取れる体制にあること

3. 兼務の承認

現場代理人兼務の承認にあたっては、工事現場内の管理等の現場代理人として職務の遂行に支障がないと判断されたときに承認するものであり、以下の(1)から(3)により承認までの事務を行う。

- (1) 現場代理人の兼務を希望する事業者は「現場代理人兼務承認申請書」(様式第 1 号)を新たに現場代理人の配置(兼務)をさせようとする工事の契約

書提出時に財政課に提出する。

- (2) 市は、現場代理人兼務承認申請書に基づき、上記「3 兼務を認める対象工事」の要件をすべて満たしていることを確認する。なお、発注者が安全管理上等の理由により、兼務を認めることが適当でないと判断した場合は、兼務を認めないものとする。
- (3) 市は、兼務の可否を「現場代理人兼務承認（不承認）通知書」（様式第2号）により事業者に通知する。この通知は、申請書を受理した日の翌日から起算して7日以内に行うものとする。

4. 常駐義務緩和中の注意事項

以下に掲げる事項を遵守すること。なお、不備が認められたときは、現場代理人兼務の承認を取り消す場合がある。

- (1) 発注者との連絡体制が確保されていること
- (2) 兼務期間中は、兼務を承認したいずれかの工事現場に常駐していること
- (3) 現場代理人が他の工事現場にて職務に従事している間、不在となる工事現場においては、連絡体制の整備を確実に行うとともに、各現場の施工管理・安全管理等について、万全を期すこと
- (4) 本要領を適用する工事においても、約款第10条第5項の規定により、現場代理人と主任技術者等を兼ねることは可能である。ただし、主任技術者等は建設業法の規定により「専任義務」が課せられる場合があるので、現場代理人が管理技術者等を兼ねる場合は、建設業法違反とならないよう注意すること。

5. その他

- (1) 増額の変更契約に伴う取扱い

増額の変更契約により請負金額の合計が3500万円以上になった場合、または兼務している工事の合計が7000万円以上となった場合でも、そのことを理由とした兼務の取消しは行わない。

「週休 2 日適用工事(現場閉所)」(令和 7 年 4 月) 特記仕様書

本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して月単位の週休 2 日(現場閉所)に取り組む旨を協議した上で工事を実施する「週休 2 日適用工事(現場閉所)」受注者希望方式の対象案件である。なお、通期の週休 2 日(現場閉所)について、受注者は協議にかかわらず取り組むものとする。

通期の 4 週 8 休以上(現場閉所率 28.5%(8 日/28 日)以上の水準に達する状態)を前提に、補正対象経費に通期の週休 2 日補正係数を乗じて予定価格を作成している。

受注者は、「「週休 2 日適用工事(現場閉所)」(令和 7 年 4 月) 実施要領」に基づき、月単位の週休 2 日(現場閉所)の取組の希望の有無を工事着手前に、監督員と打合せ簿により協議するものとする。

現場閉所の達成状況より、月単位を希望して月単位の 4 週 8 休以上を達成した場合は、月単位の週休 2 日補正係数に設計変更する。月単位を希望して月単位の 4 週 8 休に満たない場合、月単位を希望せずに月単位の 4 週 8 休以上を達成した場合は、通期の週休 2 日補正係数のままとする。通期の 4 週 8 休に満たない場合は、補正分を減額変更するものとする。

実施要領等のデータは、胎内市ホームページから入手できる。

「熱中症対策に資する現場管理費の補正」特記仕様書

本工事は、「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行対象案件である。

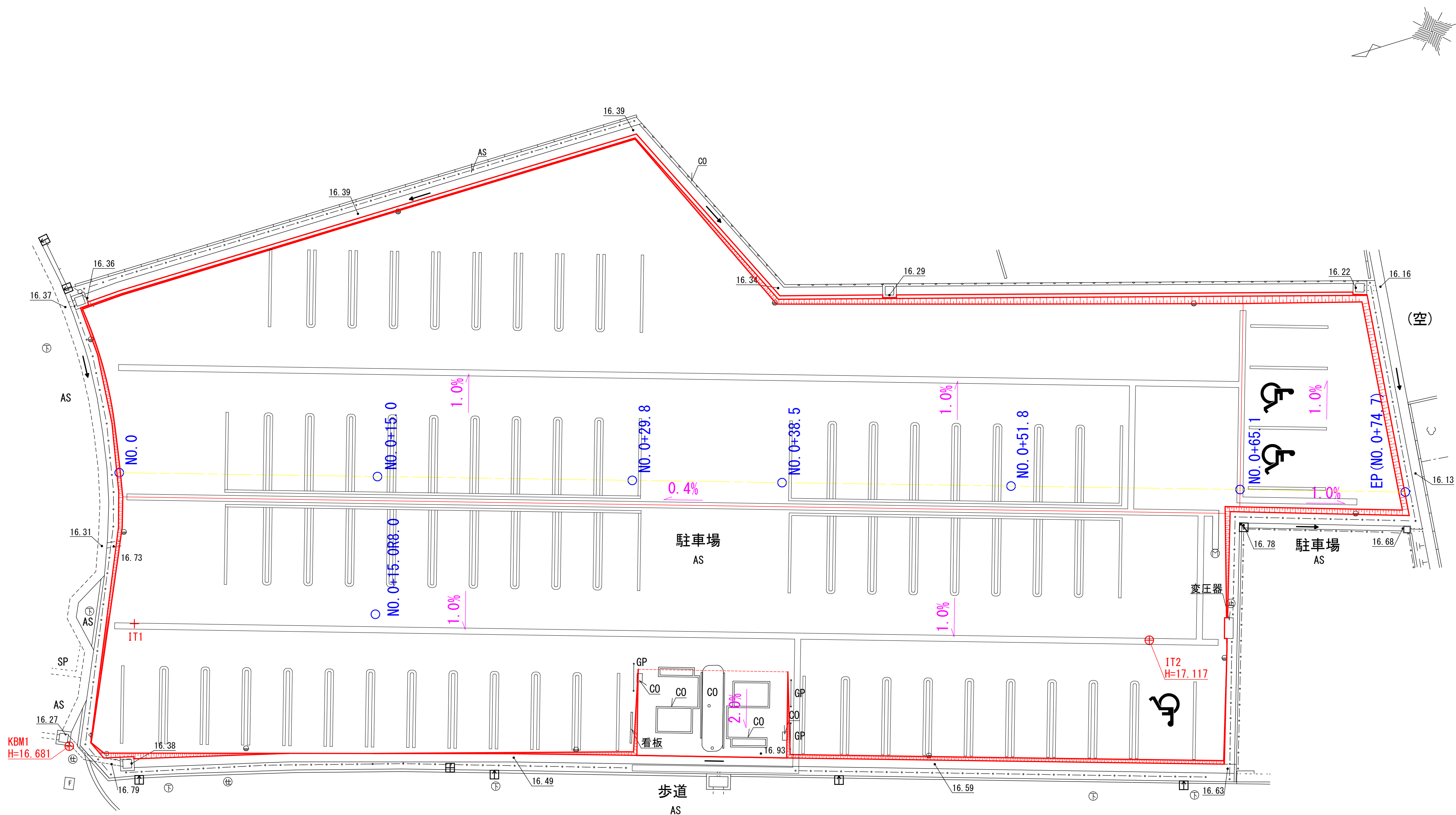
受注者は、受注後速やかに「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行希望の有無について打合せ簿により監督員と協議を行うものとする。

協議により試行する場合は「熱中症対策に資する現場管理費の補正」試行実施要領に基づき行うものとする。

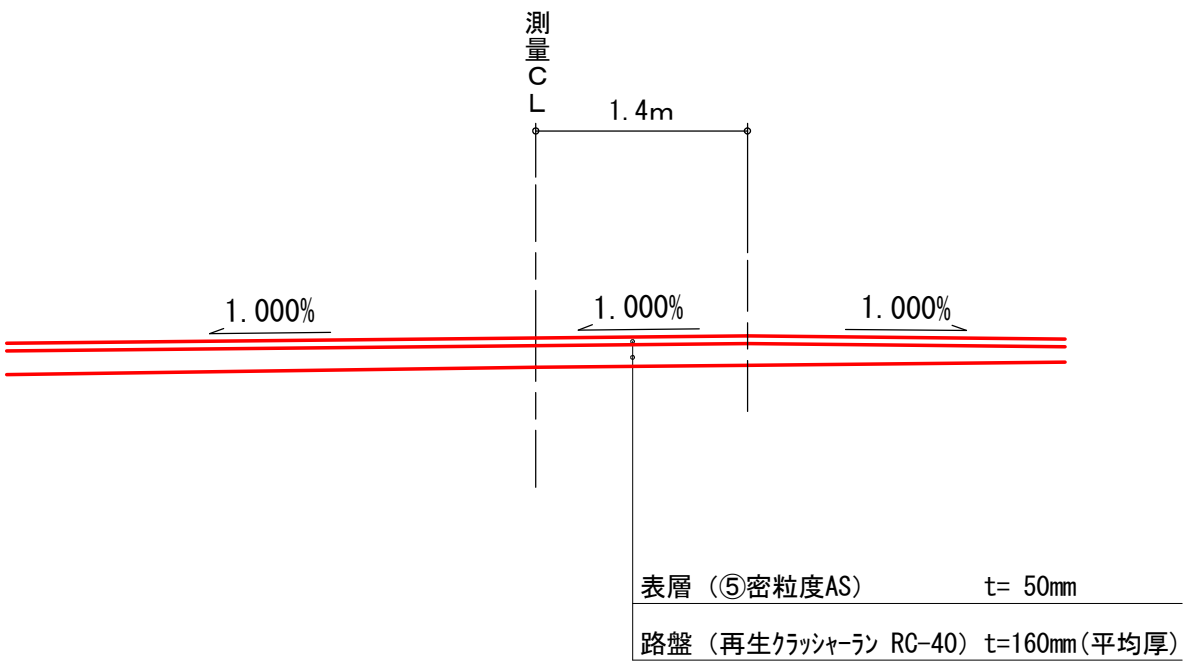
工事位置図



令和7年度 中条駅前広場駐車場改修工事 平面図 S=1:150
胎内市 表町 地内



舗装構成（駐車場） S=1:50



基準点座標一覧			
点名	X座標	Y座標	標高
IT1	227939.413	78931.356	16.775
IT2	227883.324	78913.218	17.117

※ 座標および標高は、VRS単点観測法にて観測

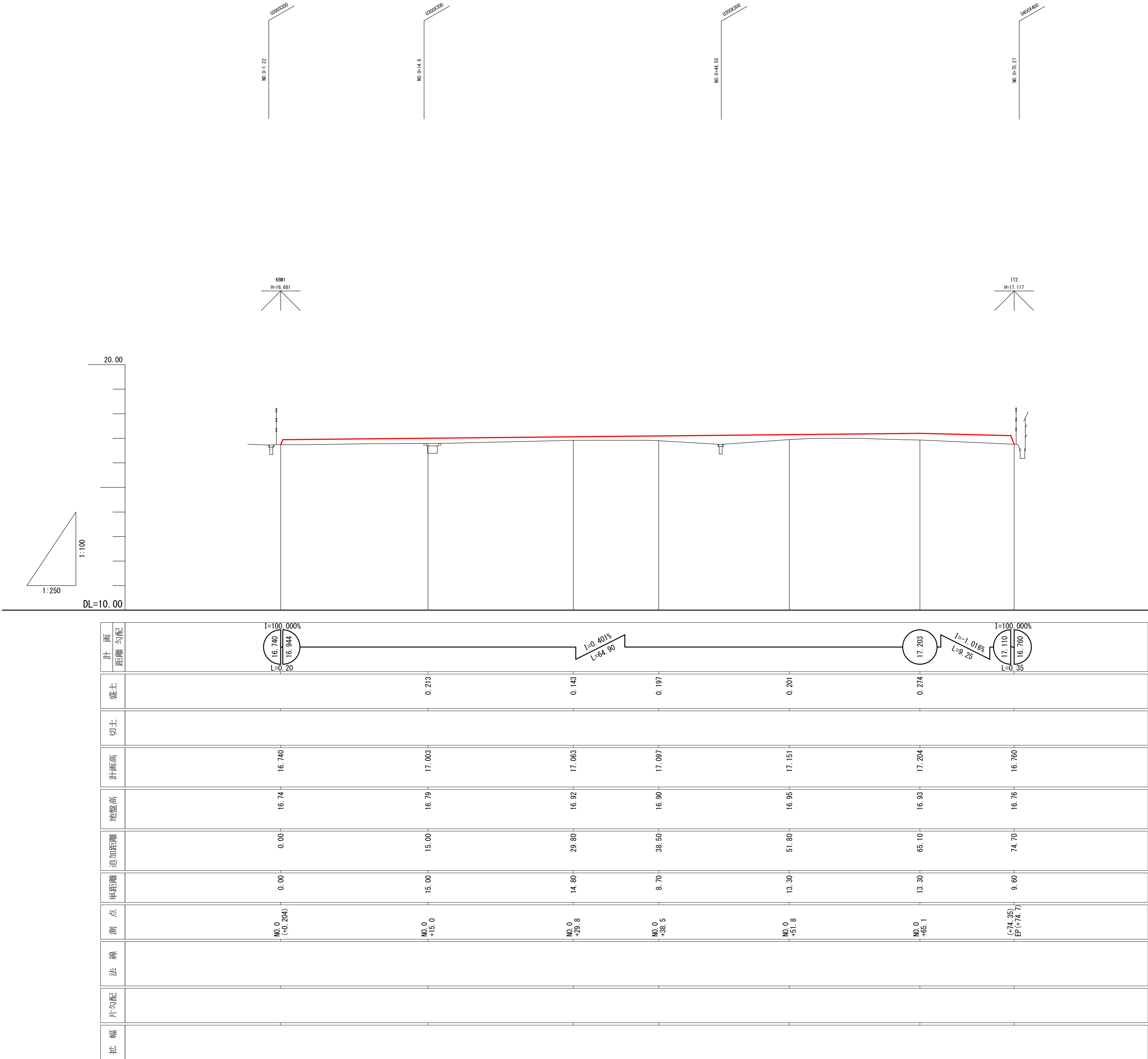
座 標 系 Ⅶ系 世界測地系 測地成果2024				
令和 7 年度		工事番号 都0701 号		
胎内市 表町 地内				
中条駅前広場駐車場改修工事				
平 面 図				
縮 尺	図 示	図面全 3 葉の 1		
測 量	株式会社 岩測設計	令和 7 年 4 月 日	主 任 技術者	
設 計	株式会社 岩測設計	令和 7 年 6 月 日	主 任 技術者	
胎 内 市				

令和7年度中条駅前広場駐車場改修工事

胎内市表町地内

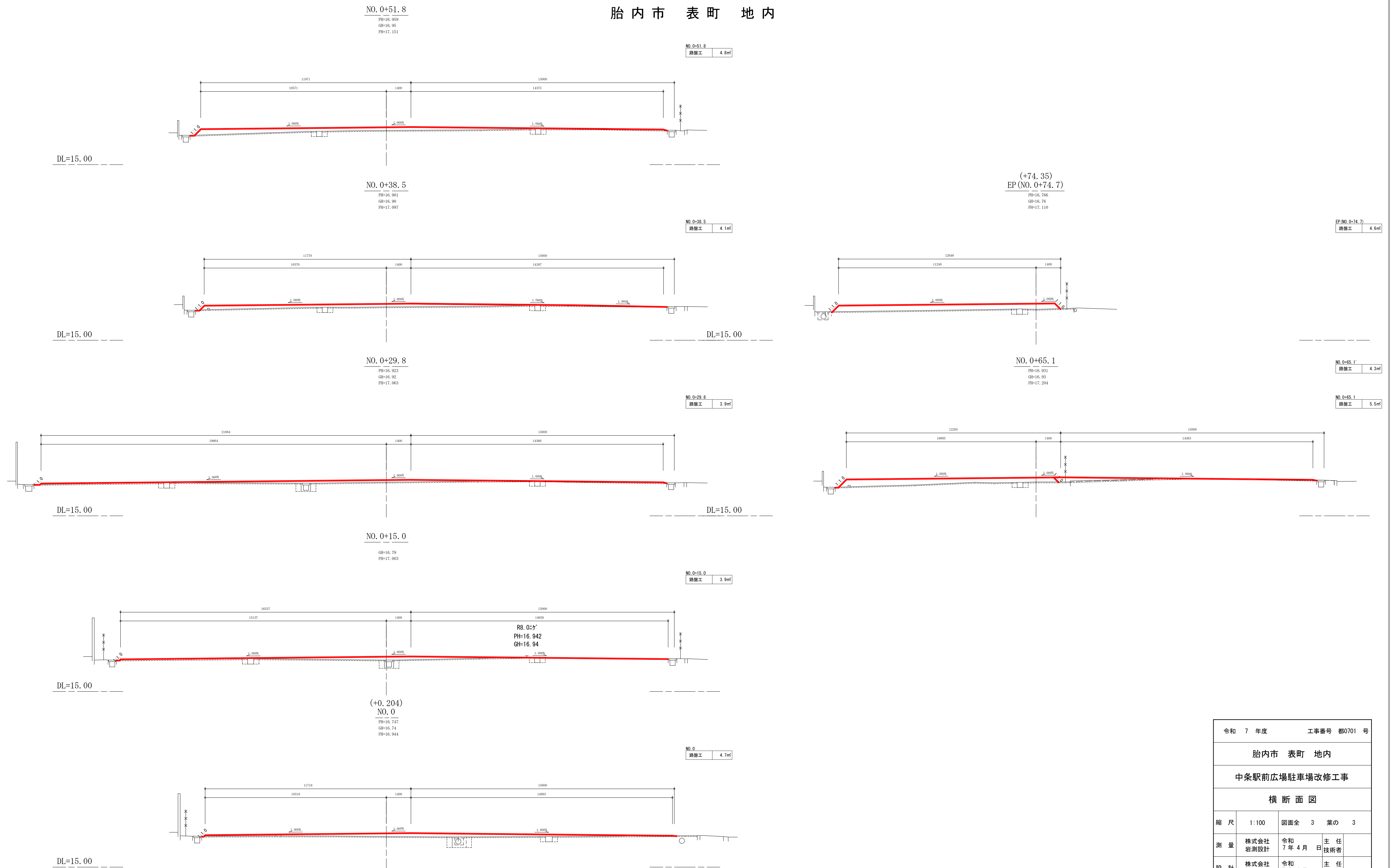
縦断面図

V=1:100
H=1:250



令和 7 年度		工事番号 都0701 号	
胎内市 表町 地内			
中条駅前広場駐車場改修工事			
縦 断 面 図			
縮 尺	縦 横 1:100 1:250	図面全 3 葉の 2	
測 量	株式会社 岩測設計	令和 7 年 4 月 日	主 任 技 術 者
設 計	株式会社 岩測設計	令和 7 年 6 月 日	主 任 技 術 者
胎 内 市			

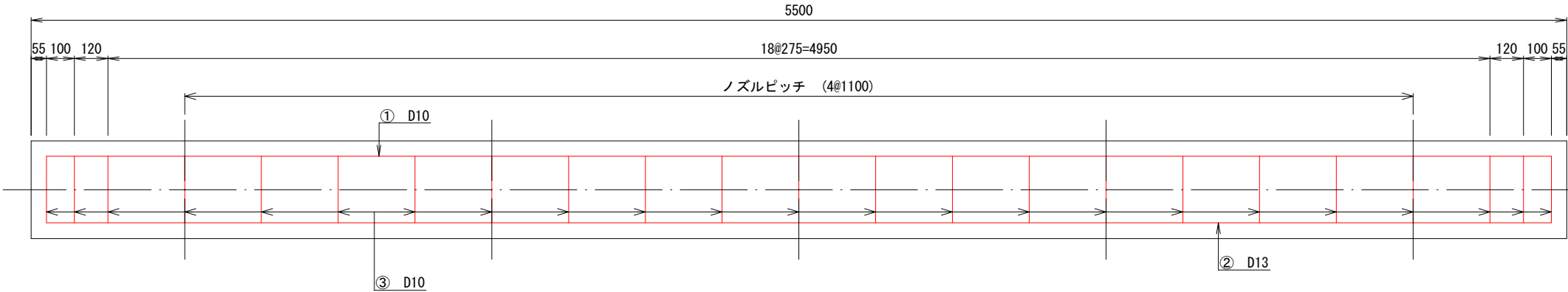
令和 7 年度 中条駅前広場駐車場改修工事 横断面図 S=1:100
胎内市 表町 地内



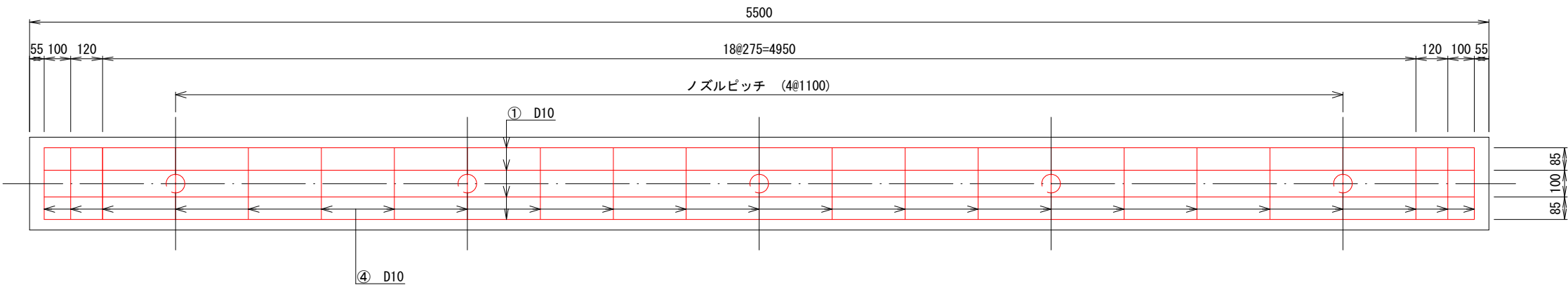
令和 7 年度	工事番号	都0701 号
胎内市 表町 地内		
中条駅前広場駐車場改修工事		
横 断 面 図		
縮 尺	1:100	図面全 3 葉の 3
測 量	株式会社 岩測設計	令和 7 年 4 月 日 主 任 技 術 者
設 計	株式会社 岩測設計	令和 7 年 6 月 日 主 任 技 術 者
胎 内 市		

車道部消雪パイプ構造図(参考図) S=1:20

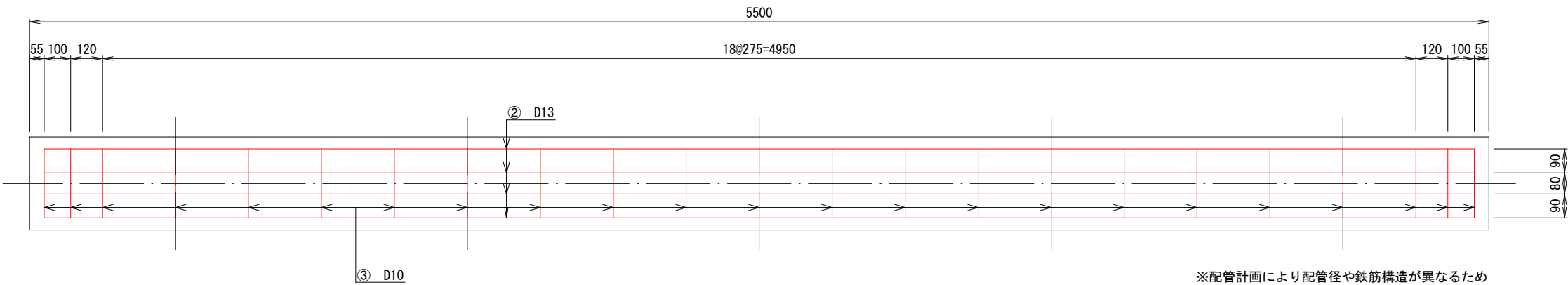
側面図



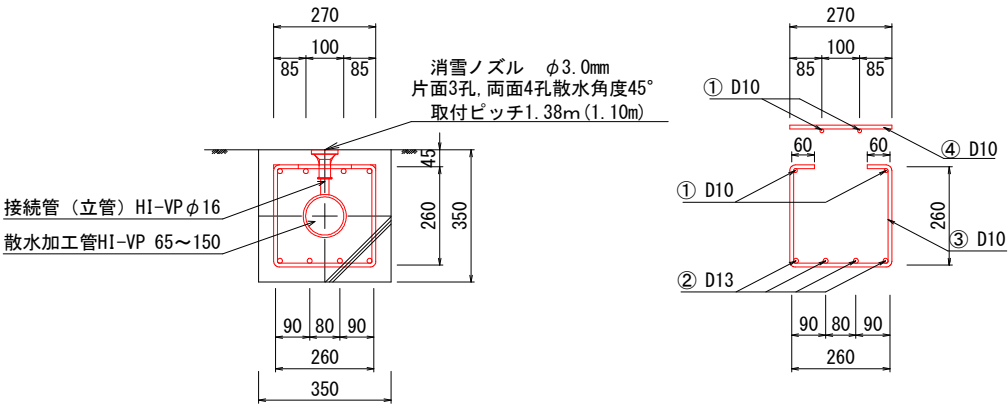
平面図(上側)



平面図(下側)



※配管計画により配管径や鉄筋構造が異なるため
構造図を参考にし、地域ごとに規格・数量を決定すること。



鉄筋表						
番号	鉄筋	本数	長さ	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	摘要
①	D-10	4	5.39	0.56	12.074	
②	D-13	4	5.39	0.995	21.452	
③	D-10	23	0.88	0.56	11.334	
④	D-10	23	0.27	0.56	3.478	
D-13以下=48.596kg						
※鉄筋接合部は溶接組立とする。(但し上筋と箱筋は結束とする)						

コンクリート等数量表							
		65	75	100	125	150	摘要
全体断面積	A	0.123	0.123	0.123	0.123	0.123	0.35×0.35 m ²
パイプ断面積	B	0.0045	0.0062	0.0102	0.0154	0.0214	$\pi d^2/4$ m ²
実断面積	C	0.1180	0.1163	0.1123	0.1071	0.1011	A-B m ²
コンクリート体積	D	0.649	0.640	0.618	0.589	0.556	C×5.50 m ³
※55.0m 当り		6.49	6.40	6.18	5.89	5.56	D×10 m ³
※目地材		10箇所 (55.0m/5.50m) × 0.123m ² = 1.23m ²					t = 10mm
※路盤紙		0.35 × 55.0m = 19.25m ²					

現場打設コンクリート	
項目	設計値
設計輪荷重	50 kN
コンクリート設計基準強度	30 N/mm ²

令和7年度 工事番号 都0701 中条駅前広場駐車場改修工事
胎内市 表町 地内
車道部消雪パイプ構造図(送水部の参考図) (1/20)
胎内市 地域整備課